

4F学内

芸祭

2004

藝術祭

2004

東京藝術大学藝術祭

祭に非ず

藝祭と銘打っているのに、祭の部分是否定するとは何事か。そう思われた方も多いことだろう。

事実、今年度のテーマを決める会議で、このインパクトの強いフレーズが浮上した時は藝祭実行委員の間にも衝撃が走った。

しかし、今一度考えて頂きたい。藝祭というものは年に一度の成果を発表する場、つまり、演奏会の要素もあれば、展覧会の要素もある。また、学生が企画し、運営するイベントといった面もあれば、オープンキャンパスという面もある。

いくら御輿を担ごうが、屋台を出そうが、ただの祭じゃ終わらせない。そんな熱い思いが、この「祭りに非ず」の裏側にあるのだ。



東京藝術大学副学長

宮田亮平

例年になくうだるような暑さの夏が続いています。その中で各科の一年生の大変な力の結晶の積み重ねでその年の世相を反映したお御輿や法被が作られています。毎年のこととは云え、一年生にとっては待ちに待った藝術祭であり、先輩達にとっては数を重ねることによるすばらしい人と人との出会いなどの良き思い出が去来していることと思います。改修も終わり四月から校内は一変しファクトリーミュージアムとなっております。常設された空間としてその中の場面として演奏会や作品発表も出来、そしてメインイベントの藝術祭でのステージが出来上がっています。そこでの諸君の活躍がもう目に浮かびます。全力で発表すること、全力で表現すること、若さとはなにかの意味を十分に出しつくしてください。それが明日へとつながるすばらしい道となるのです。藝術の歴史の道を創っていくのは諸君達です。心にくる「藝術祭」になります様に。

藝術の歴史の道

宮田亮平



「祭に非ず」ニ非ズ

音楽学部長

川井

學

数ある学園祭の中でも、この藝術祭ほどの内容が学生の日常の営為と緊密に結びついている例は稀なのではないでしょうか。藝術祭の主だった企画の多くは、学生たちの本来の専攻の成果を問うステージやギャラリーとして設営され、だからそれらは一見すると、彼らの日頃の研鑽の「単なる」延長であるかのようにさえ見えます。

しかし、さまざまな制約——カリキュラムやら課題やらの——の下に置かれる平素の営みと藝術祭との一番の違いは、藝術祭がほぼ完全に学生たちの自発的な意志による自由な創造と表現の場であることでしょう。学生たちに開放され、彼らの手にゆだねられたステージ、何の制約も受けないキャンパスこそが藝術祭の特質であり、それらは学生たちにとって、「自由」の素晴らしさ、貴さと同時に、その意味と困難の一端を学ぶ機会でもある筈です。（しかし、だからと言って、ここで藝大の学生諸君にあらためてそのような自覚を促すつもりも必要ありません。彼らはすでに、与えられた舞台の上で、あるいは画布の前で、自身を可能性の極限まで追い込んでいく創造者・表現者の自覚——と言うより本能的な習性——を備えているのですから。）

さて、こう考えてくると私は、今年の藝術祭のテーマ「祭に非ず」が理解でき、それに共感できるような気がしてきます。藝大の学生たちの日々は想像力を導き手とする非日常的な時間で満たされており、だから藝術祭はそのままでは、彼らの平素の営為ととりたてて異なる次元にある場ではなく、一方で祭が祭であるための不可欠の条件が日常との間に截然たる一線を画すことであるとすれば、藝術祭は何らかの打破の契機を持たない限り真の祭にはなり得ない。「祭に非ず」は、そうした限界に直面しているかもしれない祭に疑問を投げかけ、その危機を乗り越えていこうとする祭の担い手たちの自覚と意欲の表明と解されます。

習慣化し、色あせ始めているかもしれない恒例の祭を本来の姿に据え直すことができるのは、すべてをゆだねられてその本領を存分に発揮することを許された——すなわち、全き自由を保証された——創造的な精神だけでしょう。だから「祭に非ず」のスローガンは、祭の時にだけ許され保証される自由の十全な行使によって祭にその限界を超えさせるというたくらみの逆説的な表現になり得るのでしょうか。そしてそれは結局、祭の本来の意味を取り戻すことにつながるのでしょうか。

藝祭は五感に訴へる手作りの変遷史なのか

六角恵子

藝祭は、日頃、静かな森のキャンパスに年に一度、学生諸君の自主企画・運営によって仕込まれる特別なプログラムといえます。

祭りの盛り上がりはドンちゃん騒ぎが目立つが、否、藝大生の目線は鋭く、藝祭故に、何が可能かを問うことを忘れてはいない。この真面目さは日頃の創作活動の延長上にあって、先輩諸氏から継続する手作りの変遷史といえるでしょう。美術と音楽の専門領域がそろえば大概の演出は出来るし、こんな贅沢な大学祭は他にない。来客は展示や催しに誘われ、学生の制作現場を垣間見たり、道具や素材の触覚、匂いに触れる機会ともなり。コンサートやサンバが耳を刺激する。そして、模擬店での一杯とボーダレスな談笑とくれば、五感を満喫する条件は充分に揃っている。

また藝祭には毎年、恒例のお御興づくりがあります。担ぎ棒の上に白い大きな発泡スチロールの塊が詰まれ、思い思いの物語に向かって形が切り込まれていく。接着剤や塗料の匂い、少々の汗臭さの中で豪快な御興が作られていく風景は面白い。誰もが一人一人、独創性を求めて制作に励むのが常だが、ここでは共同制作、否、共犯幻想の場が出来上がっているのではないかと。やがて担がれて街に出て、造詣として人の目を引きつけ審判を受ける。これも五感に響く手作りの変遷史なのではないかと思う。

大学のキャンパスは長い間工事が続き、その間、教室の移動や窮屈な思いをしましたが、大きなトラブルもなく教育研究ができた事は幸いだったといえます。美術館や音楽堂に続いて総合工房棟なども完成し、やっと落ち着きを取り戻したところ。お陰で、いままで狭隘だった科の教育棟も広くなり、共有スペースも確保されて全体的にゆとりが生まれました。また、かつて、藝祭イベントの主会場となっていたグラウンドは、芝生に覆われて大きな緑のボイドに変わった。この新しい空間や環境が藝祭ではどのように活用されるのか、も見てみたいと思う。

ちなみに、社長は(100色の中から)濃い目のグレーを選びました。

Color No.90 from 100 Colors

dentsu

Tateo Matak i
俣 木 盾 夫

代表取締役社長
President

株式会社 電通
105-7001 東京都港区東新橋1-8-1
DENTSU INC.
1-8-1, Higashi-shimbashi,
Minato-ku, Tokyo 105-7001, Japan
URL <http://www.dentsu.co.jp>
Tel 03-6216-5111

カラーバリエーション100色の中から自分の名刺の色を選ぶ。
電通は、新VIの導入にともない、そんな新システムを採用しています。
つまり、社長から新入社員まで、一人ひとりが、自分の色を持っているということ。
様々な個性があって初めて、様々なニーズにお答えできる…
そんな考えから始まったシステムです。さて、あなたの所には、
何色の名刺を持った社員がお伺いするでしょうか。どうぞ、お楽しみに。

Health
Beauty
Normalization

インプルーブド ガーデン

メイクアップアーティスト シュウ ウエムラ氏プロデュースのサプリメントショップ

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ ウェストウォーク4F tel 03-5414-7200 <http://www.immudyne.co.jp>

文豪・森鷗外ゆかりの宿

「森鷗外」旧邸ミニコンサート

生演奏&懐石料理

お誕生日・ご結婚記念日他、祝賀会、
特別な日に酒席たひと時を……

鷗外懐石

京料理沙羅の木

水月ホテル鷗外荘
(03) 3822-4611(代)
<http://www.ohgai.co.jp>

〒110-0008 東京都台東区池之端3丁目3-21

目次

宮田副学長のことば	1
六角美術学部長のことば	2
川井音楽学部長のことば	3

イベント	7
ステージ	17
模擬店	25
大久保亜夜子インタビュー	30
展示	35
演奏	45
福田美蘭の祝辞	59
ゼロ研インタビュー	60
学友会のことば	64



音大受験科

●お問い合わせ●03(3983)3630

東京ミューズ・アカデミー

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-48-10 25山京ビル1F

URL www.muse-a.com e-mail toiawase@muse-a.com



マツダ油絵具

〒167-0041 東京都杉並区善福寺2-5-2
TEL:03(3399)2177 FAX:03(3399)2447

美しく彩り、上野は美術の秋。

日展

36回

日本画
・
洋画
・
彫刻
・
工芸美術
・
書

11月2日(火)▶11月24日(水)《休館日・15日(月)》

(初日 正午開会) 午前9時→午後5時 (最終日 午後3時閉会)
(入場は午後4時まで)

会場・上野公園 東京都美術館
主催・社団法人 日展

社団法人 日展 —— 日展ホームページ <http://www.nitten.or.jp/>
〒110-0002 東京都台東区上野桜木2-4-1 Tel. 03-3821-0453 Fax. 03-3823-0453

上野中央通り商店会 プレゼンツ 秋の芸術・文化まつり

●スクラッチくじをひくとその場で当たる

500円のお買い物券

1,500名様

●東京国立博物館コンサートご招待

第1回東京音楽コンクール入選者が奏でる珠玉のメロディ

10月17日(日)

PM1:00 ヴァイオリンコンサート

PM3:00 フルートコンサート

東京国立博物館本館一階特別第5室

ご応募により各回ペアで 50組、計200名ご招待

芸術 文化の秋は東京国立博物館で
特別賞 東京国立博物館入場券ペアで 250組様

お買物、お食事は上野中央通商店街で

Aquitraxの世界をもう一度見よう

日時 9月12日(日)

開場 15:40 入場 16:00~18:00

場所 音楽校舎5号館

109講義室(5-109)

入場料:100円

イラストレーター、デザイナー、ディレクター、...

活動しているイラストレーターが数人登場し、100円

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

制作したポスターやアニメーションから現役手がけて

イベント

宇野浩二 UNO Akira

1934年

1952年

1956年

1960年

1964年

1965年

1965年

1966年

1968年

1982年

1989年

1992年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

1999年

上妻宏光トークショー&ライブ ～伝統楽器とその未来～



エレキ三味線の使用や、西洋楽器とのコラボレーションなど斬新な活動を展開する異色の津軽三味線奏者、上妻宏光が遂に藝祭に登場！津軽三味線との出会いや、現在の革新的な活動を行うに至った経緯を語る。ジャズピアノとのコラボレーションによる衝撃のサウンドをぜひ!!

日時

9月11日(土)

開場13:30

開演14:00

終演15:00

(終演時刻はあくまで目安とさせていただきます)

入場料

1000円

場所

音楽校舎5号館
109講義室(5-109)

上妻 宏光

HIROMITSU
AGATSUMA

1973年7月27日茨城県に生まれる。
6歳より津軽三味線を始め、14歳で「全日本津軽三味線競技大会」優勝。「津軽三味線全国大会」にて、95、96年と2年連続優勝するなど、純邦楽の世界で高い評価を受けながらも甘んじる事なく、三味線という伝統楽器の新しい可能性を追求するため、国内外にて数多く他ジャンルとのセッションに参加し、注目を集める。

2001年9月、東芝EMIより『AGATSUMA』にてメジャーデビュー。古典曲とオリジナル曲、各5曲ずつ収録した同アルバムは、「第16回日本ゴールドディスク大賞 純邦楽アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞。その注目の中、2002年7月には全曲オリジナル作品によるセカンドアルバム『BEAMS～AGATSUMA II』をリリースする。同アルバムは2003年1月、全米にてDOMO RECORDSより発売され、同年2月にはニューヨーク、ボストン、コネチカット、ボルチモア4都市5公演によるアメリカ東海岸ツアーを行い、各地にて大成功をおさめる。2003年3月古典アルバム『Classics～AGATSUMA III』(ニューヨークの教会にてライブレコーディング)をリリース。

2004年1月、4枚目となるアルバム『Beyond』をリリース。同日、自身初となるDVD『AGATSUMA LIFE』もリリース。現在、年間100本近い国内外でのコンサート及びセッション、各メディアへの出演などにより活動のフィールドを広げ、“津軽三味線の伝統と革新”を追求し続けている。

海外アーティストとの共演も数多く、Marcus Miller-マーカス・ミラー(B)の日本公演へのゲスト出演をはじめ、Larry Coryell-ラリー・コリエル(G)・Nana Vasconcelos-ナナ・バスコンセロス(Perc)・Sarena Jones-サリナ・ジョーンズ(Vo)・Bobby McFerrin-ボビー・マクファリン(Vo)・David Benoit-デビッド・ベノワ(Key)など、日本の伝統楽器の特徴を生かしながらも、西洋音楽との融合を行った新鮮な独自のアプローチで高い評価を得ている。

Aquiraxの世界

日時 : 9月12日(日)

開場 : 15:40 入場 : 16:00～18:00

場所 : 音楽校舎5号館

109講義室(5-109)

入場料 : 100円

イラストレーター、デザイナー、キュレーター等多彩な活動で活躍している宇野亜喜良氏が藝大に参上!!60年代に制作したポスターやアニメーションから現在手がけている舞台まで、氏の華麗でエロティックな世界をスライドや映像を交えながらご自身に語っていただく。この機会に宇野さんのクリエイションの秘密をみんなでのぞき見ましょう。

宇野亜喜良 UNO Akira

1934年 名古屋に生まれる

1952年 名古屋市立工芸高等学校図案科卒業

1955年 カルピス食品工業広告課入社

1956年 日宣美展で特選、東京会員となる

1957年 カルピス食品工業退社、フリーランスのデザイナーとなる

1960年 日本デザイン設立とともに入社

日宣美会員賞受賞

1964年 日本デザインセンター退社

横尾忠則、原田維夫と友にスタジオ・イルフイル設立

1965年 スタジオ・イルフイルを解散し、スタジオRe設立

主にMaxFactorの広告を担当

1965年 「グラフィックデザイン展ベルソナ」に参加

1966年 東京イラストレーターズクラブ賞受賞

1968年 スタジオReを解散

1982年 講談社出版文化賞挿絵賞受賞

1989年 サンリオ美術賞受賞

1992年 第6回赤い鳥挿絵賞受賞

1999年 紫綬褒章受賞

<<主な作品>>

「宇野亜喜良の世界」(立風書房)

「宇野亜喜良マスカレード」(美術出版社)

「LUNATICO」(新書館)

「ル・シネマ」(マガジンハウス)

世界のグラフィックデザインシリーズ

「AKIRA UNO」(ギンザ・グラフィック・ギャラリー)

「宇野亜喜良全エッセイ・薔薇の記憶」(東京書籍)

「宇野亜喜良60年代ポスター集」(ブルース・インターアクションズ)

「MONO AQUIRAX」(愛育社)

個展多数、キュレーターや舞台美術、芸術監督等も務めている



<<主な絵本>>

「あのこと」(理論社/文・今江祥智)

「小さな青い鳥」(ポプラ社/文・今江祥智)

「白雪姫」(ミキハウス/訳・種村季弘)

「せむしの子馬」(文化出版局/文・舟崎克彦)

「白いサーカス」(ほるぷ出版)

「あかるい箱」(マガジンハウス/文・江國香織)

「ぼくはへいたろう」(福音館書店/文・小沢正)

「だれかたすけて」(国土社/文・角野栄子)

「ゆきおんな」(教育画劇/文・川村たかし)

「きつねのぼんおどり」(解放出版/文・山下明生)

「おみまい」(ビリケン出版/文・矢川澄子)

「ぼくのスミレちゃん」(旬報社/文・今江祥智)

「踊りたいけど踊れない」(アートン/文・寺山修司)

「壇の中の鳥」(アートン/文・寺山修司)

夜楽塾 2004

[対談・今野裕一×榎図かずお]

祭り＝「非日常」。今年の藝祭テーマ「祭りに非ず」＝「非日常」を超える「非日常」（知ってました？「非日常」じゃないから「日常」ではないのです）。非日常と日常の境はさておき、みんなが酔っぱらう藝祭ならではのトランス感も手伝って、普段求めがちな「心地よさ」からあえて外れてみませんか？

今年の「夜楽塾」のテーマはずばり「闇」。誰もが一度は「ぎゃっ!!」とかかれた ページをめくったことのある榎図かずお氏と、絶大な支持で復刊した雑誌『夜想』をはじめ マニアックなアングラ・アートを世に送り出してきた大物編集者今野裕一氏ふたりの「闇」パイオニアが語りあいます。途中現代アートを斬新かつ大胆に切り取ってみせる都築響一氏からのビデオレターも放映！ 特別なひびきをもつ9月11日の夜話、ぜひともお見逃しなく！！



日時 2004年9月11日
17時半開場 18時開演 20時終（予定）

場所 東京藝術大学音楽学部校舎第5号館109教室

料金 ひとり100円（当日チケットと引換）

主催 東京藝術大学芸術祭実行委員会イベント課

備考 榎図かずおさんにサインをお願いするのはご遠慮ください
途中の入退場はできるだけなさらないようお願い申し上げます。

プロフィール：榎図かずお Kazuo Umezu（漫画家・本名榎図一雄）

1936年奈良県出身。

小学4年生でストーリーマンガ『まほうのつば』を描く。1955年デビュー作『森の兄弟』、単独デビュー作『別世界』刊行。1962年上京、短編『ねこ目の少女』『へび少女』（1965）や長編『おろち』『イアラ』（1969）などにより、恐怖漫画の第一人者となる。1972年SF大作『漂流教室』、1976年ギャグ漫画『まことちゃん』などが爆発的にヒット。1980年代以降も『わたしは真悟』『神の左手悪魔の右手』など重厚なテーマの長編を発表し高い評価を得たが、1995年『14歳』の連載終了後は漫画以外のメディアで多彩な才能を発揮している。



プロフィール：今野 裕一 Yuichi Konno（編集者）

1978年『夜想』創刊。1980年ペヨトル工房を設立。以来、20年間にわたり、『夜想』『銀星倶楽部』『Ur』『WAVE』の4誌の編集長とバロウズなどの翻訳や写真集、アートブックの出版を手がける。編集長としては、ロバート・ウィルソンのインタビューを皮切りに、多くのアーティスト・インタビューを行った。展覧会、ダンスの舞台、イベントのディレクションも手がけ、また多くの若手アーティストのサポートをしてきた。2000年ペヨトル工房を解散するも、多くの人々に惜しまれ、在庫を保存する運動が起こり4万冊以上の在庫が救われた。京都大学西部講堂でのファイナルイベントを経て、2003年秋、雑誌『夜想』を復刊し再び現場で活動を開始する。

夜楽塾 2004

榎図かずお インタビュー



榎図かずお インタビュー
INTERVIEW

榎図かずおインタビュー

2004年7月19日 吉祥寺・仕事場にて
「第三の男」「慕情」「ケセラセラ」などレトロな映画音楽が流れるなか、赤白ボーダーの床とあふれるような立体キャラクターに囲まれて

永松：「夜学塾」って、「やがくじゅく」って読むんですけど

榎図 あ、やがくじゅく。はい、ええ

永松：お祭りの中で毎年1回こういうイベントがあって、テーマはその年々で設定するんですが、今年は「闇」ということで

榎図 闇ですか。日にちが9月11日。？これは、そういう意味できめたんですか？そうでもない？

永松：まあ、たまたまなんですが、でもからめる意味が

榎図 あ、ありますよね。

永松：はい、避けては通れないですね。

榎図 ほかに最近いろいろ事件が多いですから。あとやはり自分の描いた作品から展開していきたいと

永松：わたしたちの世代は親が先生の漫画を買っていて家にあって、物心ついたときにはもう読んでる、みたいな

榎図 あ、そうなんですか、それって理想的（笑）

永松：他の学生もそうだと思うんですけど

榎図 ちょうどもろに話のなかの出来事が現実化してる最中のひとたちに読んでいただいているわけですね

永松：はい、ほんとに『わたしは真悟』とかに82年って出てくるとちょうど生まれた頃だな、みたいなかんじです。
「闇」っていうと、誰にでもある部分だと思うんですが

榎図 そうですね、僕の作品にぴったり、それから最近の世の中の傾向がこういうところにきてる、っていうのはありますね。今までだったら、こんなものあるはずがないっていう作品の中だけの世界、楽しみの材料ですんでたはずなのに。でも現実にはいろいろ事件が「あれーっ」っていうくらい身の回りで起き始めてしまって「なんでこういう事が起きるの？」みたいなところから僕の作品が見直されてきたっていうのもあるかもしれません。

あと心の底の闇っていうと、僕の場合様々な作品を描き進むうちに心理的な恐怖に辿り着いたっていうのはあるんですけど。また振り返ってみれば最初に出したLPのタイトルが漫画の題名そのまま『闇のアルバム』っていうんですけど、まああんまり心の闇って意識してるわけじゃないんですけど自然に「闇」って字が出てきてるところが我ながらすごいなと（笑）不思議ですね、意識しなくても自分の思っているものが勝手に出てくるところが面白いと思うんです。それもひとつの真理を追及するときの材料っていうか、世の中の事だけじゃなくてそれに合わせて自分自身も探究してるのかな。

原：表現とつながっていますよね

榎図 あ、そうですね、もちろん表現してるってのは自分なわけだから、自分と作品を切り離してる場合ってのもあるかも知れないけども、やっぱり完璧に切り離すわけにはいかないですね。どこか自分にその素がある。外に出てくる作品とか社会現象とかを観察したりしながら「あれ、これってもしかして 自分のことじゃないかな」って、そんな風に返ってくるのが怖いんですね。

夜楽塾 2004

榎図かずお インタビュー



榎図かずお インタビュー

INTERVIEW

永松：闇の素とかっていうのは、いつ頃から意識されていたんですか

榎図 いや、あんまり意識はしてないんですけどね、出来上がってだいぶ経ってから「あ、あそこに描いたあのこってこんなことにも繋がるね！」っていうふうに周りの方がそういうふうな指摘をされるようになって、自分でもそういわれればそうかもしれないなと、だいぶ、遅れて（笑）

「闇の部分に繋がる」そうですね。どういうことでしょうか。逆に闇の部分は闇だから見えてないので、想像することでもしかたたちになってあらわれたらこんな形っていうところから逆に闇を想像するというか、さぐる、というか。だって闇の部分って形になってあらわれてないでしょう？たとえば、誰が見てもこれは怪しいとか、とんでもない絵柄とか。そういうふうなちょっと気持ちに刺激を与えるような変なシチュエーションですよ。

永松：同じ怖さでも、インパクトがあるのとか静かなのとかありますよね

榎図 ありますからね、ええ。変に優しそう、とかね。やさしいだけなんだろう、とかね。

永松：表面が闇とは正反対のものでも実は、っていうのもありますよね

榎図 ええ、ありますよね。むしろね。そういうものの方が見えない闇が広がってると思うし。

永松：恐怖漫画って榎図さんが始めたというふうに言われていますが

榎図 ええ。

永松：それって前の方がやってなかったことをやるってすごいなあ、と思って…

榎図 ええ、まあ、前の方がやってないことをやらないと、あの、なんて言うんでしょうね、自分の持ち場というか特技になっていかないますから、それは 漫画描き始めた最初に自分ってどうすればいいんだろうって一生懸命考えた結果なので。

永松：それはもう自然に出て来たものじゃなくて自分で選んで？

榎図 そうですね、自分で選びましたね。あの、しっかりそのへんは理性で考えて、他と同じことやってると他を乗り越えるのはそうとう大変だし、新しい ことをやっているというふうにはなんないな、と。まず最初にどういうのをやるっていうよりはそこら辺の道の区分けをまず頭でやっておいて、とかありましたね。それが良いのか悪いのかわからないけど、でも逆の言い方すると自分がやっているということを頭でやったとしてもどっか根本的に目指すものがあってそれこそ「心の闇の底」でそこに行きたい、その方向にもって行きたい、という、もとの仕組みというかもとの種、核のようなものがやっぱりどっかにあったんでしょうね。なんかそんな気がするんだけどね。人間って、あの、まあ生物皆そうだけどちょっと直接的じゃなくて一つのことしようとしたらそこに行くまでの根拠みたいのがうんと隠れていてやっとそういうふうなところに出て来るとか、別の言い方すると止まろうと思ってもうすぐには止まらなかったりとか、たとえば働き過ぎで身体使ったから休めばすぐいろんな状態が止ってくれるかなあと思ったら、止めた時点からすぐこうゾクゾクと出てくる。だからすごく連続体になっていて身体に直線的に伝達できないような仕組みが生物かなと思う。そのへんが面白いというか複雑というか。つまりは生物は皆連続体だということです。

あとは締切りで追い詰められて、なんだか高揚感の中で、理性と直感のはざまで生み出されるみたいなものにも結局はその人個人が滲み出てくるんじゃないかな。別の言い方すれば、自分の中にあるものだけで勝負するものもありだけど、無いものを出してこそその創造だ、みたいな。

夜楽塾 2004

榎図かずお インタビュー



榎図かずお インタビュー

INTERVIEW

永松：自分の表現の形、榎図さんだったら漫画、そういうものに会えるまで悩むひとってすごく多いと思うんです

榎図 そうですね、悩むと思いますよ、はい。どうやって食べていこうかっていう生活につながる部分だから（笑）自分がやりたい自分の世界っていうこともあるんだけど、人間的にこれやるしか仕方が無いってなっちゃう人もいると思うんですよね。

永松：榎図さんの場合は？

榎図 子供の頃は難しく考えていなかったですね。ただ何をやってもやろうと思えば自由なんだから、漫画じゃなくて他の事やってるはずかも知れないんですけども、やっぱり漫画の方しか選んでないっていうのは自分のなかにそっちへ行きたいって部分があったんでしょうね。自然に合う方向に流れ着いたんで しょうね。

ですけどいろんな人と話をしていると、本当は小説書きたいんだけど今は靴屋をやってるんだなんていう人もよくいたりするんですね。実は他の事やりたいんだ、だからこれは仮の姿なんだ、って言う。だけどそれを聞いているうちに「いやあ、そうなのかなあ、その仮の姿がほんとの姿なんじゃないかな あ」ってね（笑）。やりたいことあるけど仕方なくいまこれをやっているっていう姿の方がやっぱり本当の姿っていう場合もあるような気がしてね。だから何とも言い様がないんですね。

原：俳優になりたいけど、今はバイトしててフリーターみたいな

榎図 そうそう、本当は俳優なんだとか言ってるけど嘘お実はフリーターなんだ！フリーターが現実の姿なんだあ！（笑）ということはあるような気がする。ちょっと怖いけど。

永松：本当と嘘っていうことで言うと、たとえば『神の左手悪魔の右手』とかで地下室に入ったらお姉ちゃんの耳の中だった！とか、すごく自然に入ってしまふけれど嘘と現実が入り混じってるっていう設定がすごく面白いんですけど

榎図 あんなことはやっぱり現実には起きないでしょうね。お話の構造だから、現実には僕達住んでる世界は現実でしかなくて、ああ入り組んだ世界に入りたいなと思っても入れない。夢の世界ですよ、夢の中で飛んでみたいとかたぶんにか願望みたいのがあって、そういう願望から外れてしまうと読んでもらえなくなるんだけど、もし共感してもらえるようなところがあったとするとそれは全員みんなが持ってる共通のルールで、そこを上手くすくいあげることができた、ということかもしれないですよ。だからお話の中なんだけどあんまり抵抗なくその世界に入り込めたっていうことは、確かにそれは芸術大学にいったらした方だからこそ理解してもらえた、っていうところがあるような気がして。別の分野の人とかだったらちょっと無理かな、ってということも ありますね。

永松：はあ…

榎図 そりゃ、ありますよ、うん。その学科っていったら学業的な言い方するけど、ある意味なんか傾向分けしてるわけでしょ？（笑）なんか、あの、こういう芸術系の大学に集まってる方はそういう傾向はあると思うんですよ。だから全然別の学部、たとえば経済学部とか（笑）たぶん、違うと思う。やっぱりそういう飛躍した話の中に入って行けるタイプの方がたくさん集まっている大学という（笑）

永松：でもほんとに、アンケートで呼びたい人というのですごく多かったんですよ

榎図 あ、そうなんですか、それはありがたい。なんかね、たぶんそういう共通点があると思うんですよね。闇の覗き見好きの。だからまあ、あの「日本の経済は」って話してもみんな聞かないと思うけれど「お姉ちゃんの頭の中に入っていてねえ」「気がついたら 」とか言ってる方がふむふむ、とかいって。（笑）

原・永松：本当にそうですね（笑）

各科の御輿の意気込み

御輿、そしてパレードとは藝術祭において、音楽学部と美術学部の学生が協力し、1ヶ月以上の時間をかけて制作し、上野公園を大々的に練り歩くものである。戦前から続く藝術祭の、最も重要で、最も盛り上がる催しのひとつだ。

しかし誰もが初めからこの催しを肯定的に受け止めている訳ではない。入学して右も左も解らぬ1年生に、まるで天災のようにその出来事は突然訪れるのだ。混乱と憤りを抱いてしまうのも無理はない。ある種の強制力も感じるだろう。自由な制作の場である大学で何という事が起きているのかと。

御輿とはそう言った一面をもっている。それでもなお脈々と受け継がれている理由とは何なのだろうか。

人が困難と遭遇し、それに向かい合った時、そこに生じる変化。陰から陽への逆転。その結実が御輿ではないか。このような経験は自ら望んで得られることは稀である。そこに現在の御輿の存在理由があるのではないだろうか。

藝祭委員御輿課代表 デザイン2年 小野哲也

工芸・楽理

優勝します。今年はダルマ神輿で優勝します。赤いダルマでちょっとやんちゃです。58歳の赤ダルマが50代最後のものがきを見せます。きっとド迫力だよ。

デザイン・作曲科

乾坤一擲（けんこんいってき）荒々しく激しく戦う様。勇ましい姿で日本の心を表す。

油画・指揮 オルガン チェンバロ 打楽器

今年の神輿隊長になり、燃えてます。今年の油は冴えているという事を全面に出している神輿を作りたいと思います。

日本画・邦楽

「魅せる神輿」それが今回のテーマです。そのためのデザインとして一番良いと考えたのが武者です。武者が妖怪ヌエを退治している一瞬の迫力とヌエが今にも武者に喰らいつこうとする執念の顔、そして鎧兜の装飾の美しさ。日本画科25人、邦楽科30人のそれぞれの感性が混じり合う事で生まれる神輿。それは人を魅了できるものになると思っています。

先端芸術・音楽環境創造

みんなで大暴れしたい。祭りを楽しみたい。ただそれだけ。今年は神輿は作らないことにした。果たしてどんな場が作れるだろう。愛とは不可解なものである。
(有)先端音環ウェディングプランナーズ

芸学・弦楽

芸学と弦楽がやって来た！ヤア！ヤア！ヤア！向こうに見えるのは絆でいなせな江戸っ子でい！肉と肉のせめぎ合い！見かけはこわみがとんだいゝ人だ。怖がらずに寄ってらっしゃい、見てらっしゃい。押忍！

建築・声楽

暑くてたまらん。たまらん。タマランチ！ども、暑さに負けず、健康に気をつけてがんばりますよ。

彫刻・ピアノ 管楽器

分からないことだらけです。でもやってみたいことだらけです！試行錯誤を繰り返し、数々の試練を乗り越えてなお無限の野望を抱いています。私達の力を120%発揮すべく、恥かき汗かき頑張ります。

商店街イベント

ハピコレ2004

9/12(sun) 13:00-15:00

協賛：上野中通り商店街（通称：上中（うえちゅん））

各科1年生がお送りするハッピーコレクション2004！神輿同様に例年ハイクオリティーなハッピーを、各科が火花を散らし競います。今年は各科どのように着こなしてくるのでしょうか。科ごとに特徴があり、見ているほうも十分楽しめます。投票すると抽選で粗品贈呈という嬉しいオマケもついてくるので、ショッピングがてらのぞいてみると良いこともあるかも♪また、上野中通り商店街では、街路灯に各科が制作したフラッグも展示しているので、そちらも注目してみてください！

マルイステージ

9/12(sun)

協賛：六丁目商店街連合会

別紙参照

はかまごし神輿展示

9/12(sun) 11:45-16:00

協賛：中央通り商店街

今年も上野公園のはかまごし広場に神輿の入賞作品を展示します！しかも、神輿制作のドキュメントと、神輿の模型も展示してしまう前代未聞の大公開！東京藝術大学の各科1年生による一夏ぶんの汗と涙の結晶は一見の価値大ありです。

上野商店街連合会公式ホームページ

「eうえの」<http://www.ueno.jp/>

商店街のくわしい地図、とってもお得なイベント情報はもちろん、オンラインショッピングや求人情報まで載っている上野まるわかりホームページ。上野の歴史を知る小話もあり、ちょっとした上野うんちく王になれるかも。上野を100倍楽しめるホームページなのでぜひアクセスしてみてください！



上野に店を構えて57年
刀剣をはじめ数多くの美術品を扱っています。
お気軽にお立ち寄り下さい。

杉江美術店



〒110 東京都台東区上野4-3-8
TEL 03-3831-7803
営業時間 10:00~20:00
定休日 水曜日

カメラと材料

ビデオ・スライド
教材機器・全般取扱

太陽堂

神保町交差点際
TEL (3291) 0031 (代)



世界の水彩紙コレクションから
スケッチブック、ボードまで、
ありとあらゆる画材用紙を
取り揃えて、彩る力を応援します。

紙

for THE CREATORS

クリエイティブな人のためのパートナー
株式会社 ミューズ
〒134-0086 東京都江戸川区臨海町3-6-1
TEL: 03(3877)0123 (代) FAX: 03(3877)0135
お求め、お問い合わせは、全国有名画材店へ。

日本画材料

喜屋

〒113-0034 文京区湯島3-44-8
Tel 03-3831-8688
Fax 03-3837-3587
定休日 月曜日

日本画材料

金開堂

東京都台東区谷中1-5 10
電話 03(3821)5733
FAX 03(5685)0771
(千代田線根津駅下車)

日本画材料

得應軒

東京都台東区谷中1-1-22
TEL 3823-4116
FAX 3823-6973

桃 林 堂

<http://www.torindo.jp>

青山店 表参道入口
03-3400-8703

上野店 東京芸大隣
03-3828-9826

絵具屋三吉

〒231-0032
横浜市中区不老1-4-12
TEL 045-641-9318
FAX 045 664 3785
e-mail sankichi@sankichi.com

ウエマツ

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷2-20-8
TEL 03 3400 5556
FAX 03-3400-5554
e-mail info@uematu-art.co.jp

毛筆製造の店
書道用品販売

電話 〇三(三八二)五七二〇
東京都台東区谷中一三〇

〒一〇一〇〇〇

Screen Printing

写真製版, 資機材販売

Echö
江口孔版

東京都新宿区西五軒町6-17
TEL: 03-3268-4251 (代)
FAX: 03-3268-4255
[URL] <http://www.echonet.co.jp>
[E-mail] screen@echonet.co.jp

世界中の本物だけをお届けします。

Liquitex®

DERWENT

WINSOR & NEWTON

パニ コルアート株式会社
〒134-8576 東京都江戸川区臨海町3-6-3
TEL 03-3877-5113 (代)



ステージ

STAGE

	10(Fri)	11(sat)	12(sun)
9:00		B.B.B	DA CHANBO メルトン
10:00			9:30 らぞく
11:00	DA CHANBO メルトーン		10:30 B.B.B
12:00		帆船	11:30 電生
13:00	DOGAY		12:30 N-unit
14:00	EGGS&SAUSAGE	FAMILY	13:30 ミス・ミスター藝大 コンテスト
15:00	きよみJAZZQuintet	Saturnalia	文月の轟音
16:00	コヤスケ	KemKem	Yoshihiko Ishizaka Quartet -Jazz-
17:00	ZEXT-LARGE	Yoshihiko Ishizaka Quintet -Rock-	西原在知&月の海
18:00	UNITY SELECTIONS SOUL CIRCUS 上野☆ZOO	ALCOHOLIC	Manto Vivo
19:00	tan-boo	19:15 づーま(仮) 真美鳥	18:45 浅草ジンタ
20:00			19:45 サンバパーティー

STAGE

	10(Fri)	11(sat)	12(sun)	
9:00			DA CHANBO メルトン	9:00
10:00			9:30 その場その瞬間に感じた感覚を素直に表現し、日々貪欲にグルーヴを追求する JAMBAND。	10:00
11:00		B.B.B	10:30 B.B.B	11:00
12:00	DA CHANBO メルトーン		11:30 全てがフリースタイル! ってか、未定! ってか、見て!	12:00
13:00	ルーズでヘタクそなプログレとストレンジなボーカルの出会い。マスト!	女エレキ、男エレキ、大人しい叫び、不遠慮な響き。	12:30 芝井直実率いる話題のアコースティックユニット。パーカッションの嵐は必見ですよ!	13:00
14:00	EGGS&SAUSAGE	ツインボーカルです。兄弟です。そしてCD発売です! これは熱い。たのむでかしー! 曲目/9月21日発売「二人の空」他	13:30 ミス・ミスター藝大 コンテスト	14:00
15:00	今回初めてジャズに挑戦します(^O^)/ノリやすくして聞きやすい曲ばかり用意してますのでぜひ見に来て下さい☆女の色気をかっこいいサックスで魅力たっぷりにアピールしたいと思います!!	空をイメージした曲を歌います。綺麗でやさしい演奏ができたか...と思っています。 曲目/月の魔法 星の夢~夢を彷徨う人へ~ 空に溶けてゆきたい・月蝕・THE FALLING MOON・翼になれ	文月の轟音	15:00
16:00	コヤスケ	今年もやります。	Yoshihiko Ishizaka Quartet -Jazz-	16:00
17:00	JAZZ、FUNK、LATIN、等全てメンバーのオリジナルです。	Yoshihiko Ishizaka Quintet -Rock-	曲目/ドラマ『仔犬のワルツ』テーマ曲グロリアJazz Ver. 他	17:00
18:00	HIPでHOPなBOYS! ライヴダンスにラブにスクラッチ! もー大変!!! リーダー"MATUOKA"を中心に結成された人気沸騰中のダンスユニット☆美校生、音校生ら8人からなるダンスユニット上野ZOOによるチューチュートレーン!!	ALCOHOLIC	月の海 1stアルバムCD発売中。西原在知 1stアルバムLP 年末発売予定。	18:00
19:00	tan-boo	みんなで楽しくダンスをします! 和的創作ダンス! 見に来てたもれ☆	東京藝大伝統のビッグバンド。約40人に及ぶブラスとパーカッションをご堪能下さい。	19:00
20:00	真美鳥		18:45 浅草ジンタ	19:45 サンバパーティー

ステージ 浅草ジンタ



浅草ジンタ

浅草で生まれたロック（エジャニカ）とハードマーチを基盤に
涙あり笑いありの人生を洒落てみせる そんなバンドです。

PROFILE

1999年、元デスマーチ艦隊のダイナマイト和尚とシンヤ二時、テンタクルーズ交競楽団のメンバーで「マッハマーチジャポニカ」を結成するが2000年に浅草に拠点をおき「百怪の行列」と改名しライブハウス、外でもマーチング等の活動を浅草で始める。2001年4月1stアルバム『今日は凶です恐怖です』発売、2002年2月2ndアルバム『浅草キケン野郎』発売、2003年3月3rdアルバム『ここは浅草、恋の番外地』発売、その後、ダイナマイト和尚のウットベースが復活し現在の編成となる。笑点でおなじみの「三遊亭小遊二師匠」に『浅草ジンタ』と襲名され、12月23日襲名記念ワンマンライブを行う。2004年1月1日付けで（社）落語芸術協会の客員となる。「百怪の行列」から『浅草ジンタ』襲名後の現在までのライブ本数は240本を越える。



何が因果か、今年もまたみなさんの短い浮き世の一番熱い瞬間にお供させていただく事になりやした。悪声ながらも血を吐くまで一心不乱につとめますので、お一つよろしゅうたのんます。
ダイナマイト和尚

ステージ ミス・ミスター藝大コンテスト

藝大の美男美女が集結!?
みんなで選ぼう！ぜひ投票して下さい。

昨年度藝術祭において、初開催にも関わらず好評を博したイベント、ミス・ミスター藝大コンテストが再び開催。
皆様の投票によって藝大一の美男、美女を選出。
今年度ミス、そしてミスターの栄光と賞金を勝ち取るのは誰だ！

日時

9月12日(日)
13:30開催
15:00ごろまで

入場料

無料

場所

屋外ステージ

ステージ 石坂慶彦



石坂慶彦

PROFILE

1980年生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。24歳。牡牛座A型。NHK趣味百科「ピアノで名曲を」出演、ドラマのサントラ等の参加、また役者として水谷豊主演の舞台「陽のあたる教室」に出演、三重県上野市市歌作曲など活動は多岐に渡る。2001年よりテレビドラマ多数にピアノの実演奏、編曲で出演。最近ではTBSドラマ「砂の器（音楽 千住明）」にピアノ演奏、指導、編曲、自作曲演奏等で参加していた。他にも「オレンジデイズ」「仔犬のワルツ（音楽 千住明）」／（ピアノ演奏、指導）、「新しい風」「バツ彼」／（追加劇伴制作）などがある。YAMAHA MUSIC MEDIAより、千住明氏作曲の「グロリア」（仔犬のワルツ）を編曲した「鍵二のグロリア」「GLORIA ~Appassionata~」が発売中、8月25日にエイベックスクラシックスより発売されたチェンバロ奏者の曾根麻矢子氏のアルバムにて編曲を担当している。コンポーザー、アレンジャー、ピアニストとして、クラシックからジャズ、ロックまでジャンルを問わず幅広く活動を展開している。

INFORMATION

ji ma maさんと、別所ユージさんのサポートミュージシャンをやってます。別所さんのほうは10月～11月ツアーをやるので東京でやるときは見てね。(石坂慶彦)

ji ma ma

<http://www.jimama.com/>

別所ユージ(元・Bluem of Youth)

<http://www.bgbcom.com/yuji/>

Yoshihiko Ishizaka Quartet -Jazz- GEISAI JAMMI'N

同大学同学部卒の真部裕をバイオリニストに迎え、ドラマ「仔犬のワルツ」テーマ曲グロリアなど自身が手掛けるドラマの名曲をジャズバージョンで演奏する。その他にオリジナルを聴かせる可能性もアリ？というので大いに期待したい。昨年度藝祭の石坂慶彦カルテットで夏の夕暮れをロマンチックに演出した魅惑のステージはまだ耳に残っている人も多いはず。才人、石坂慶彦の華麗なるステージをお見逃しなく。

真部裕

<http://members.jcom.home.ne.jp/yu-manabe/>

Yoshihiko Ishizaka Quintet -Rock-

裸慰撫@藝祭

究極のヘビーロックバンドHEAD PHONES PRESIDENT、そして本格お笑いロックバンドぞっこんブラザーズのメンバーらを迎えた石坂慶彦的本気ロック。英国の国旗をモチーフにしたペディキュアや金髪サングラスが似合う、経歴からは想像できないファッションの持ち主の石坂氏は今回キーボードとボーカルをつとめる。この夏他とはひと味もふた味も違うクールでディープなロックを魅せてくれることは間違いない。

HEAD PHONES PRESIDENT

<http://www4.osk.3web.ne.jp/~teruo344/hpp/>

ぞっこんブラザーズ

<http://www.zokkonbros.com/pc/index.html>



STEINWAY & SONS.

スタインウェイ ジャパン株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-15 物産ビル別館8F Tel:03-5251-6550 Fax:03-5251-9585
http://www.steinway.co.jp

箏・三絃

最高技術と品質・
音色共に定評のある

東京芸術大学邦楽科御用達

鶴屋三絃店

中央区東日本橋2-2-16

☎ (3851) 5432

菊岡三絃店

台東区根岸3-12-12

☎ (3873) 2087

北川楽器店

武蔵野市中町2-15-11

☎ (0422) 51-2055

鶴川楽器本店

世田谷区奥沢7-43-30

☎ (3703) 1872

2004年度 祝芸術祭! 東京芸術大学

デザイン科受験専門校

芸大生になろう。 東芸美術研究所 デザイン科合格率No.1
そうだ! 東芸に行こう。

tougei@k08.itscom.net

〒211-0035 川崎市中原区井田1-13-50 TEL044-422-0750 http://home04.itscom.net/tougei

祝

芸祭

小川真樹建築総合計画



靴の イイダ

03(3831)6236

赤木石膏像研究所

赤木 喜三郎

東京都文京区本駒込
四丁目六番五号

電話(三八二四)〇一七〇番

大工道具・木工用具 研物・鋸目立
左官道具・刃物 彫刻用木工用ノミ
合鍵・錠前取付交換・開錠 鍵ナシ作製

文京ロックセンター

大吉

鍵と錠の専門店

文京区根津2-20-4
Tel : 03-3823-2323 (代)
Fax : 03-3827-2345

竹

肉

康

雄

ウラミ三味線店
東京都伝統工芸士

労働大臣許可
有限会社 POUR VOUS

創業 昭和26年 プールヴーモデル紹介所

〒110-0002
台東区上野桜木1-8-6 コーポ大銀 201
美術モデル紹介所 代表取締役 富越宜子
TEL 03 (3822) 1641
FAX 03 (3822) 1643
E-mail p-model@gol.com

SAKURA



彫塑用焼石膏・模型用硬質石膏
ガラス工芸用耐熱硬質石膏
テンペラ絵画地塗り用超微粒天然二水石膏
その他関連商品多数

吉野石膏販売株式会社

Tel 03-3944-6571 Fax: 03-3944-6577 E-mail: hanbai@yoshino-gypsum.com

祝芸術祭

夢をかなえる
個性をつくる。

本画科/彫刻科/デザイン・工芸科/映像/学科/
画科/日学/デッサン基礎/基礎/日曜/通信教育/
楽/芸術表現科ゼミ/海外美術大学留学
先端芸

校法人 高澤学園

すいどーばた美術学院

東京都豊島区西池袋4-2-15 TEL.03(3971)1641(代表)

〒171-0021

p://www.suidobata.ac.jp

●htt

19世紀の憧れから21世紀の翔きへ

Europe

君はヨーロッパへ行きたいか！
先達、先輩画家たちが、出会い、描いたヨーロッパを集成

好評“日本の美術シリーズ”第三弾

『画家が描いたヨーロッパ』

監修・高階秀爾氏が選んだ、明治期からの滞欧名作50点と、現代画家の自選滞欧作498点、
論文、作品解説、エッセイで、日本人画家と魅惑のヨーロッパの出会いを検証
A4変型・上製本・608頁 カラー図版総588点・モノクロ図版総700点 定価 3,150円(税込)
2004年10月25日発売 お求めは書店、または下記まで お申し込みください

発行 美術年鑑社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-15 Tel. 03-3293-7481 Fax 03-3295-1896

✿みゆき画廊

東京都中央区銀座6-4-4 銀座第二東芝ビル2階
TEL03-3571-1771 FAX03-3571-9701 〒104-0061
[URL] <http://www2.big.or.jp/~miyuki/>
[e-mail] miyuki@mail2.big.or.jp

Kō bō 巷房

Space Kobo & Tomo

Kō bō
巷房+Space Kobo & Tomo

〒104-0061 東京都中央区銀座1-9-8 奥野ビル3F+B1F
Tel. Fax. 03-3567-8727(巷房) <http://www.spinn-aker.co.jp/kobo.htm>

MYカードなら割引に加え、

お買物に もれなくポイント。

その場で5%割引+もれなく2%のポイント!
さらに、ボーナスポイント1%プラス!!

会員募集中!

マツザカヤ
MYカード 最大8%のご優待

祝 芸 術 祭

SPC GALLERYは、社会への広汎な芸術の
理解を求めて、幅広いジャンルにわたる同時
代の作家を企画、紹介しています。

(作品資料拝見、レンタル応相談。担当、永倉)

SPC GALLERY

SPC PRESENTS ©2003

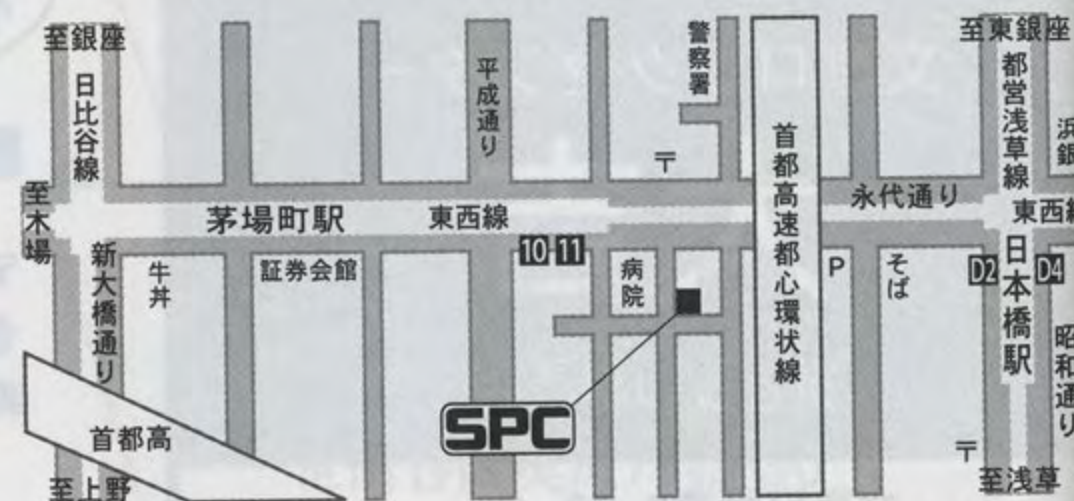
SPC

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町9-7 SPCビル3F

Tel 03-3666-1036 Fax: 03-3666-1046

Email: art@spc.ne.jp URL: <http://www.spc.ne.jp/art/>

地下鉄東西線、日比谷線、茅場町駅10番11番出口より徒歩1分。
地下鉄都営浅草線、東西線、銀座線、日本橋駅D2番D4番出口より徒歩3分。
1階に“葡萄や”がある建物の3階。SPCロゴの白い看板が目印です。



* SPCとは、SPIRIT PRODUCTS & COMPANY ©1984 の略称です。



exhibit LIVE [laiv]

〒104-0061 東京都中央区銀座8-10-7東成ビルB2
tel 03-5537-0023 e-mail: artlive2@ybb.ne.jp
fax 03-5537-0030 URL: <http://artlive.cool.ne.jp>

《画廊での雑務アルバイト募集》

参道から徒歩5分の画廊でアルバイトしませんか?

時給1000円(10:00~18:00) 応相談

詳細は下記までお問合せ下さい。

⑭四季画廊(表参道駅より徒歩5分)

東京都渋谷区神宮前4-14-20

電話番号 03-3423-8228(担当/伊澤)

熱血、 底デカラ。



街の鼓動に敏感です
朝日信用金庫
<http://www.asahi-shinkin.co.jp>

模擬店

SHOP

1 彫兵衛 2 犬浦 3 天獄

店長名 坂倉 正紘
所属 彫刻科2年

店長名 波戸 祐輔
所属 デザイン科2・3・4年

店長名 藤川 真由子
所属 彫刻科大学院

CANDY&ALCOHOL
カクテル・甘味・瓦そば。

今年もどうぞよろしく
お願いします。夏だね。

お酒とお肉のお店だよ。
さあみんなMEETMEAT。

4 TePO 5 インナウ 6 ふなむし

店長名 宮本 昌明
所属 デザイン科3年+α

店長名 山口 幸太郎
所属 デザイン科1年

店長名 田中 健
所属 仲間 無所属

あの伝説となったTePOが
麒麟堂と共に復活！

居心地インナウ。おいしインナウ。
あなたもインナウ♡

藝祭で2番目にうまい焼鳥
をどうぞ召し上がれよろしく。

7 あぶらむし 8 M's cafe 9 毘盧遮那

店長名 北島 美月
所属 油画4年

店長名 熊野 海
所属 工芸科3年

店長名 内田 有
所属 工芸科2年

酒好きのための、
油画1年～院1による居酒屋です。

今年もやります！音楽とお酒の
ウマイM'sへいらっしやい。

ヒッピーたちの☆ようこそここへ
あそぼうよパラダイス。

※ビルシャナでは
15時から16時にSALEを開催
※アンダマンクイーンで酒、
食品を買った方はビルシャナで
Tシャツが300円引き

10 め屋 11 巻物屋

店長名 布山 浩司
所属 彫刻科大学院

店長名 高須 咲恵・永田 美代子
所属 工芸科1年

おいしいお好み焼きと
炭火で焼いた串焼きを召し上がれ。

工芸1年生のおつまみクレープ巻物屋。
是非来て下さい。

※パンフレット見せると50円引き
※一回限り

※飲み物と巻物(クレープ)と一緒に
ご購入の方50円引き ※一回限り

12 いまや 13 MISS SHOT 14 がっくり亭

店長名 松下 徹
所属 先端藝術表現科1年

店長名 藤江 保高
所属 テニス部

店長名 越懸澤 麻衣
所属 楽理科

秘伝の隠し味と沢山の野菜で
コトコト煮込んだもつです。

おいしいカレー作ってまっています。
BYゆきこ♡

来てがっくり見てがっくり
食べてがっくり はさせん！

※パンフレット見せると
カレー50円引きorドリンク30円引き
※一回限り

※パンフレット見せると50円引き
※一回限り

SHOP

14 飯庵 15 一蹴 ～ Beach soccer ～ 15 馬人 バージン

店長名 高橋 幸代
所属 作曲科

店長名 大迫 公生
所属 サッカー部

店長名 杉森 真郷
所属 バスケット部

昼はPOPに夜はしっとり♡
魅惑の飯庵へようこそ ♡

ゴキゲンな音楽ゴキゲンな焼き鳥
ゴキゲンな人YEAH

バスケットに入ればビール一杯あげるよ。
もち河野のおごり。

16 東元教 17 ピーチクラブ 18 映現

店長名 イbrahim恵美子
所属 デザイン科

店長名 関谷 義勇
所属 デザイン科大学院1年

楽しい楽しい楽しい楽しい楽しい、
なんせ楽しい東元教。

一見さんはお断りしてます。店主

映画好きが集まる店らしい。

19 チボコハウス 20 アイス屋オフサイド 21 チョハッカイ

店長名 古賀 匠磨
所属 デザイン科2年

店長名 久保 茂太
所属 藝大ラグビー部

店長名 神田 貴仁
所属 ワンダーホーゲル部

スマイル0円。
なにされてもおこりません。

ラグビー部員とアイスクリームの
絶妙なハーモニー。

お酒とタイのお店。からうま。

※ラグビー部に入部すると
アイス一本無料

22 はたて 23 とんちゃん 24 八七 (やしち)

店長名 浦木 賢治
所属 剣道部

店長名 吉田 知子
所属 バトミントン部

店長名 宮川 有紀・鳥居 ルリ子
所属 油画1年

はっはっは～たてこい。
こっちのト～リはあ～まいぞ。

あったか～いとん汁♡ほくほくの角煮♡
で今日も幸せ♡

毎朝、電車で吊革が取れるんじゃないかと
心配な貴方へ。

25 イワイ堂 (ビヴィヴァーチェ) 26 ペったんこ 27 La Voce

店長名 岩井 琢也
所属 無所属

店長名 又吉 秀樹
所属 声楽科1年

店長名 渡邊 光太郎
所属 声楽科2年

おいしいたべものおいしいのみもの
たのしいおんがく。

べったりおもちの味冴える、
粋な仲間のぺったんこ。

ジャイアンリサイタル。
南フランスのワリと近く。

※パンフレットを見せると
パスタ50円引き
※一回限り

SHOP

28 米 CAFE	29 MANTO VIBO	30 WINDKIDS
店長名 佐々木 綾子 所属 藝術学2年 ライスバーガー ギャルソン米使用、 無添加・無香料 ※パンフレット見せると ビール大100円引き *一回限り	店長名 小林 敦 所属 弦管打指揮専攻 芸大史上最大級の店長!! ぜひ見に来てね♡♡ (店員談)	店長名 大野 新 所属 ヨット部 「海」がテーマのビールとカクテルを 提供のお店です。
30 馬鈴曹	31 ぱっくはうす	32 光琳
店長名 安西 真澄 所属 バレー部 おいしいよ。 アクセサリーもかわいいし。	店長名 今西 泰彦 所属 器楽科ピアノ専攻 ピアノ科はたこ焼きで勝負します! ぜひお立ち寄りください。	店長名 江西 淳 所属 日本画2年 バリうまい! バリいかす! そして、バリすごいけね! ※パンフレット見せると 角煮丼50円引きor ソー・ソフトドリンク50円引き *1回限り
33 アゴゴ・カフェ	34 つるり	
店長名 野村 真理 所属 サンバパーティー サンバパーティーのお店です。 OPA!!	店長名 前島 安奈 所属 先端芸術表現科2年 ところてん・杏仁豆腐・ その他つるりでおもてなし。	



観世流・金剛流謡本
能・狂言関連書籍
AV商品・お稽古用品
揃っています

書店

地下鉄
千代田線 新お茶の水
都営新宿線 小川町
B7出口すぐ

〒101-0052 千代田区神田小川町2-1
☎ 03-3291-2488 FAX 03-3295-3554
http://www.hinoki-shoten.co.jp

心に残る名曲、懐石料理で、楽しいひと時を

明治の浪漫が蘇る、文豪・「森鷗外」旧邸ミニコンサート

「おもかげの間」「蔵の間」
ご昼食コース 京懐石料理 鷗外ワイン
(11:30~14:00) お一人様 10,000円
ご夕食コース 京懐石料理 鷗外ワイン
(18:30~21:30) お一人様 12,000円

鷗外懐石 8,000円のところ 御幸仕度 6,000円

水月ホテル鷗外荘
(03) 3822-4611(代)
http://www.ohgai.co.jp

〒110-0008 東京都台東区池之端3丁目3-21 (森鷗外居住の跡)

書籍・雑誌
バックナンバー・データベース
Academia Scientific Book Inc.

アカデミア洋書株式会社

〒112-0003
東京都文京区春日 2-10-15
志知ビル

Tel: 03-3813-9805

Fax: 03-3812-8509

info@academia-s.com

祝 2003年芸術祭

芸大生を応援します

美術画材 20%off
CDソフト 15%off

東京芸術大学生協同組合

大学美術館地下1階・大学会館2階

サビツクヨリスリキ
レホウガ マジ
It is better to wear out than to rust out



アトレ上野店
NTT上野店
マルイシティ上野店
上野中通り店
浅草橋店
福島駅西口店

明正堂書店

芸術の味

大浦食堂



大学美術館 1F 03(3821)5340

貴金属地金から工具・宝飾用パーツまで
何でもスグに揃います。

彫金材料のパイオニア
Comokin
コモキン
SINCE 1914

青山店 東京都港区南青山 3-18-17 ☎ 03-3405-6765
上野店 東京都台東区上野 6-1-6-102 ☎ 03-3836-1791
鳥越店 東京都台東区鳥越 2-9-12 ☎ 03-3851-4281

あんみつ みはし

毎度ありがとうございます。
季節の甘味をお楽しみください。
ご来店をお待ちしております。

TEL: 03-3831-0384
http://www.mihashi.co.jp

東京都 中央区 銀座 6-10-10
第二蒲田ビルB1F 〒104-0061
Tel: 03-5537-6960 Fax: 03-5537-6988
E-mail: g-sol@cg7.sonet.ne.jp

SOL

大久保亜夜子 インタビュー

藝大がマンガを買い上げた!?

ー大久保亜夜子、その多彩な表現はどこから生まれどこに向かうのか。
先端藝術表現科卒（現在同大学院在籍）に単独インタビュー！



大久保亜夜子 OKUBO AYAKO

略歴

1980年 茨城生まれ
2000年 NOKIA主宰 ART AWARD-ASIA PASIFIC 2000 日本最優秀賞
2002年 東京藝術大学安宅賞
2003年 国際瀧富士美術賞 特別賞
2004年 卒業制作作品『奇的』買い上げ（東京藝術大学美術館収蔵）

大久保亜夜子 インタビュー

INTERVIEW

箱形のアタマ、鏡というマテリアル

ーこれまでの作品で鏡を使ったものが多いようですがその理由は？

鏡っていうのは浪人の時、自分で見つけたのね。私受験の時、まだ先端の入試が他科の試験内容と同じものからどれか選択しなくちゃいけないっていうので。自画像とかよく描いててね。自画像って鏡見ながら描くじゃない？で、ある日鏡に、壁に描くように直接ドローイングしはじめて。ミラーペーパーっていう素材が安くて軽くて、私にとって扱いやすい素材だった。で、学部1年の時は油性ペンで描いてたのを樹脂で描くようになって。

ーNOKIAの賞の作品にも樹脂と鏡が使われていますね。

そう。で、今度はその鏡を被ることになって。学部2年のときの野田さん(※1)のワークショップで『自分にとってニュートラルなお面をつくりなさい』っていうテーマであの箱の頭が生まれたんだけど。うーん。自分に立ち戻される感じ。自分の顔っていうのは1つじゃなくて、他人と接することで、周りの環境を飲み込んで表現する。鏡そのものじゃないかって思ったのね。

自分の顔は他者を映す鏡で、だから状況や会う人によって表情が変わる。その環境を飲み込んで表現するっていうのが、パフォーマンスをしている意識で。そういった意味では便利なんだよね。誰でも受け入れやすいから、自分の顔が映ってるわけだし。

ーGEISAIでのパフォーマンスも、そういう意図でやられていたんでしょうか？

GEISAIっていうのは知ってて、だけどその私が出た時の現代美術館であったのね。あの木場の。そういうイベントを美術館とかいう場所でやっちゃうのが面白いと思った。

その時は小学生の格好をして、『人間記録媒体』っていう、人の話し声とか環境音を平仮名かカタカナでずーっと記録していったのね。私がレコードしてるって気付いた人は遊んでくれるし。でももともと何でそんなことをやったかっていうと、審査員の声がどうしても聴きたかったってのがあったんだ。自分が作品になって1番フラットに見えるし。パフォーマーは審査の場に残れるし。厭味にも見えないしね(笑)結果、そういうのがウケて最多スカウトっていう評価を受けてたり。

ー雑誌などメディアにもその様子が取り上げられてましたよね。
パフォーマンスをしているところも載っていて。

そう、雑誌で何社かあったり。まあそれをキャラクター化するつもりはなかったから。漫画描くの身体表現のひとつだと思ってたから、安易にメディアに載っけるのは危険だと思って、個人活動をトップして日比野さん(※2)のワークショップを手伝ったりして。

水面下では、まあ色々やってたりしたんだけど。あくまで水面下で。3～4年になって、自分がなくのために作品をつくるのかようやく立ち戻って。必ず見せたい相手の標準が決まっていって、と思ってたから。それで教育実習に行っ、多感な高校生たちに受け入れられる方法はなんだろうなって。自分が一番恥ずかしいと思ってるものがさらけ出せるのがいんじゃないかなって。

大久保亜夜子 インタビュー



大久保亜夜子 インタビュー

INTERVIEW

小学生とやって絶対漫画描いたことあるじゃない。それを表立って描くってことが恥ずかしかったりして。漫画を描くっていうと恥ずかしいと思われたりするじゃない？オタクとかさ。表立ってやるには何か後ろめたい。でも高校くらいまでは描いてた。デッサン習ったり、格好良い絵図らを見つけようとしてたりして。それだとやっぱ本物じゃない、偽物だから。結局恥ずかしい部分。それは恥ずかしいことじゃないのかもしれないけど、まあ出してみようかなってことで。はじめは本当走り書きで漫画描いて。これの(奇的)はじめの方とか2時間くらいで描いて。一発書きじゃないと思のスピードが止まっちゃうし。手紙を書くような感覚。絵とコマの送り方で。私が素直にそうやって描くってことが、高校生は全然引き出しがないから、ちょっとしたことで返してくるようになって。朝来て先生おはようみたいな。それまでは先生と生徒っていう受身だったんだけど。それを突き崩すものっていうのが私の場合奇的だった。コミュニケーションツールとして。だから漫画が連載されないのは何ですか？って尋かれるんだけど。でも漫画描きたいわけじゃなくて、だから私も漫画家ではないから。

ー漫画以外の表現にも積極的ですね。パフォーマンスもそうですし、バンドでのライブ活動なんかもされていて。

うん、ぜんぜんやる。映画製作やったり、NHKやったり、タイムキーパーやったり。現場をまわせ、って。

ー大久保亜夜子の夜という字も、本名ではなくインターネットドラマでの役柄からきてるんですね？

そう、その時貰った役が『夜子(やあこ)』っていう、男の子みたいな女の子の役で。凄く気に入っちゃって名前変えちゃった。

ー日比野さんによると、その頃から見てても大久保はパフォーマーになるんだと思ってたって…。

うん、逐一言われるんだよね。でも私バンドやって。もうアート関係やギャラリーで展開とか飽きちゃったんだよね。この前の時は、美術関係には全くDM送らなくて。こっちから限定しちゃったんだよね。それが面白くて。いろんな意見が取れたんだよね。漫画を買ってくる人は普通にサラリーマンだったりするんだよね。それが、ギャラリーとかでどういう風にアートしてるんだろうって。それが発見だった。知り合いの人が私の成長を見に来るとか、そういうことでいいと思うんだよね。発表っていうのは。

ー個展も作品の原画を飾ってあるっていう感じではなくて、うねうね動かして取り込んだ原画、コマを加工して作品化されてましたよね。箔押しですか…え？自分で箔押ししたんですか？

そう。そういう細かいの好きなんです。例えば漫画が出たからって、それ自体はそれで終わり。before you sleepっていうタイトルだったんだけど。それは眠る前のもやもやした忘れていく感覚。それを拾って書いていくっていう感覚。

ーえーと、それキーワードですね、このインタビューを読んでいる方には詳しくは奇的を読んで、ということで(笑)けっこう長い間南米のほうにいかれてましたよね、その時生まれた言葉…名前です？

ほんと、12月半ばに帰ってきて。やりたいこととやれることは違ってたから、限りなく追い込まれた時間残ってたものが本当の自分。あえて地球の反対側までいってぎりぎりまで時間使って、実質卒業の制作は誰よりもお金かかってなくて誰よりも時間かかってなくて。それまでの不安でつねに嗚咽っていうか。それもエキサイティングで。

大久保亜夜子 インタビュー



大久保亜夜子 インタビュー INTERVIEW

ーで、卒展がくる。
卒展はあれはインスタレーションという解釈でいいんでしょうか？
インスタレーション！

ー床に白くて歪んだ円が張られていた、それはゼロなんですよね？
あと環境音が流れていて、スモークがあって。

ゼロっていうのもある、それはいろいろとれるんだよね。記憶のかけらとか、常にゼロに戻りたいと思うから。ゼロっていう数字に引かれたのは、タロットの絵柄がすごく好きで、少しやってたこともあるんだけど、その中でゼロの数字・彼ももとはキングだったんだよね。いまは愚か者で旅してるだけなんだけど、まわりから離れてて、でも逆に、そこに行き着くまではすべてを得た人なんだよね。すべて得たキングが、全部捨てた。自分がマックスまで行って全部捨てた。タロットのゲームも一番強いのがゼロで。そこにすごく惹かれていて。私もそうなりたい。すべてをうつす色、透明みたいな。すべてを知っている。マックスまで行ってゼロに戻る、色即是空じゃないけど。帰る、帰りたいというかさ。作品制作を通じてそういう人間になれたらいいと思う。アートって何ですかって聴かれるんだけど。価値を変えて行くもの。見る人の価値観を変えるもの。見えない関係性を操作できる。絶対っていうのはありえない。生きものみたいな粘土みたいな、行き着くところが全くないっていう。それがアートかな、と。だからアーティストっていいてる。

ーでは、肩書きはアーティストで。

ティストって面白くて、感じるとか風味とか、そういう意味合いもあるんだよね。あと、フィルターの意味合いが強いから。表現者じゃなくて伝達者だと思ってるんだよね。伝達することが使命だと思ってる。自分を通して伝えなきゃいけないことが決まっている。よくへたくそだなんて言われるんだけど、それ当たり前で。漫画って万人受けしなくていいから。面と向かって批判してくる人少なくなる、と思います。先端てさあ、そういう論争的な多いじゃん。プレゼン中に泣くとかあったから。なんか自分で言葉が選べなくなっちゃう。自分に武器がなかったからなんだけど。プレゼンしてるものに自信がないから。でも最近はそうじゃないから。今はどんなへたくそな漫画でも、きれいじゃなくても、これが自分ですって言えるから。評価してもらったのは自信につながった。漫画なんか連載しなくても描けるし。

ーでは最後に、大久保亜夜子を一言で表現すると？

えー 一言でいうと、何だろう、伝達者だと思ってる。うん、伝達者でありたい。だね。みたいな。夜子という凄かわいい役を前貰って。夜の万人の役なんだけど。さっき言ってた名前の由来の。きっかけだね。

夏から南米に引き続き今度はオセアニアにまた執筆に行かれるようです。
詳細は未定とのことですが、奇想的続編、番外編なども
続々出版されちゃうかも！とのこと。請うご期待！

また、次のページには大久保亜夜子による書き下ろしの作品を掲載。
どうぞ、楽しみ下さい！

- ※1 野田さん 野田秀樹
演出家、代表作に「OIL」「赤鬼」
- ※2 日比野さん 日比野克彦
アーティスト、先端藝術表現科助教授

大久保亜夜子 インタビュー

大久保亜夜子、新作書き下ろし

4	3	2	1
8	7	6	5

コマの読み進め方



<http://www.e-yoshimi.jp>

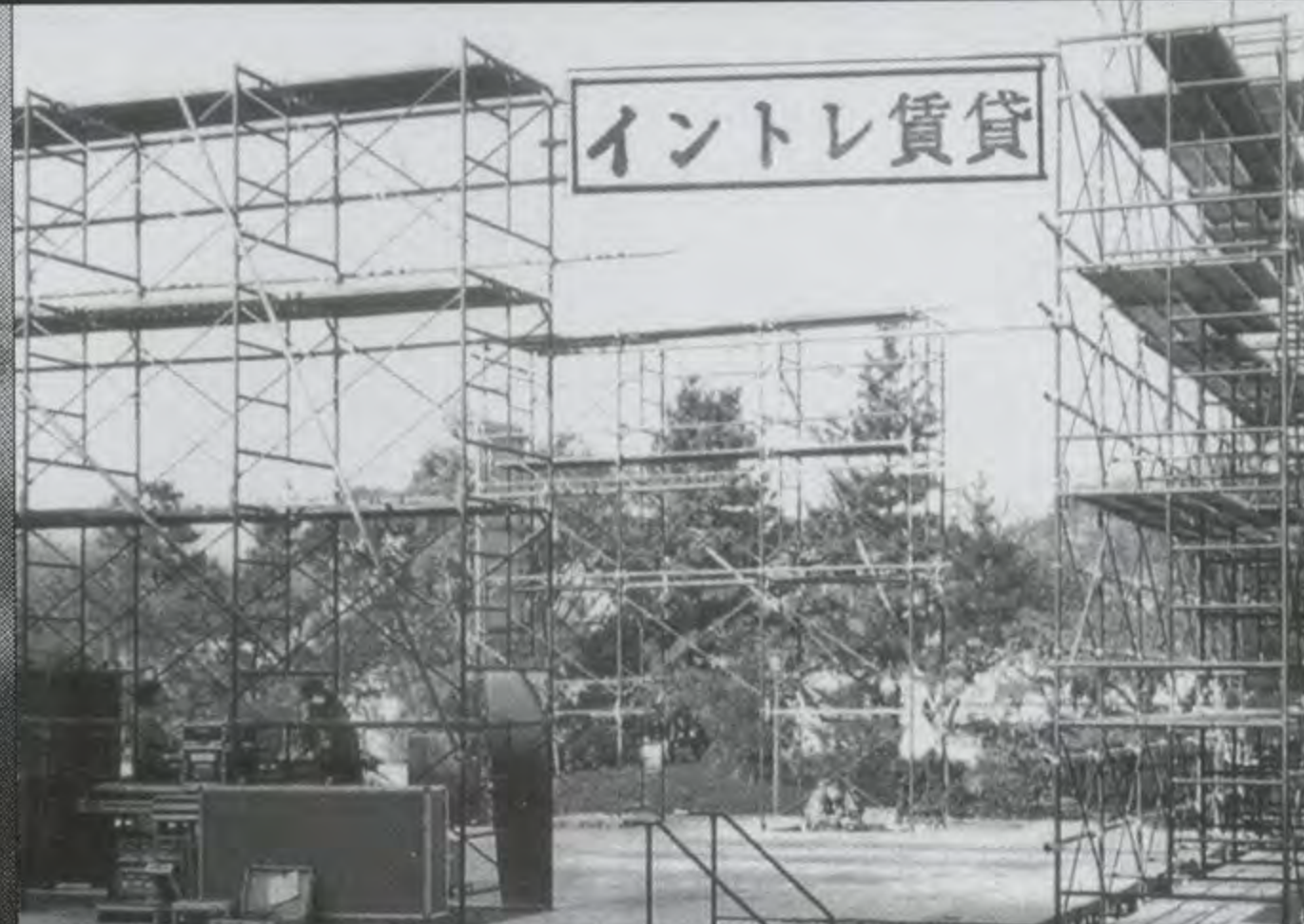


yoshimi
KOHSAI CORPORATION よしみ工業株式会社

本社 北九州市戸畑区天神1丁目13-5
TEL 093-882-1661(代) FAX 093-881-8467
E-mail: info@e-yoshimi.jp

福岡営業所
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目9-5 テサン第1博多603号
TEL 092-481-9559(代) FAX 092-481-9966

東京事務所
〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目5-7 小石川佐佐木ビルA棟3階
TEL 03-5802-5601(代) FAX 03-5802-5603
<http://www.e-yoshimi.jp>



U-MAX

有限会社ユーマックス
〒104-0043
東京都中央区湊1-10-
TEL. (03) 3553-0371
FAX. (03) 3553-0373

行徳倉庫
〒272-0115
千葉県市川市富浜3-5
TEL. (047) 356-3096
FAX. (047) 356-3097

Congratulation Art Festival 2004

君の行手に光を照らそう!

申込・お問い合わせ・資料請求

〒273-0003 千葉県船橋市宮本2-3-1
TEL 047-422-6870 / FAX 047-425-0499
Web: www.funabi.ac.jp Mail: info@funabi.ac.jp

ふなばし美術学院 Funabashi Art School

●日本画科 ●油画科 ●デザイン工芸科 ●映像科
●先端芸術表現科 ●建築科 ●基礎科 ●日曜受験科

School

彫刻基礎・創作・一般コース

Studio

鋳造・鉄・版画のワークショップ

Open Factory

鋳造・彫刻(木・石他)・鋳造・版画
一日単位の施設利用制度

お問い合わせは下記工房まで 案内書無料送付 上記情報は工房HP

彫刻を知る 唯一の美術工場 KOBATAKE工房

工房 〒350-1323 埼玉県狭山市鶴の木14-7
tel 042-952-8313 fax 042-952-7070
E-mail k-kobo@pop16.odn.ne.jp
URL <http://www2.odn.ne.jp/k-kobo>



ETCHING SILKSCREEN LITHOGRAPHIC PRESS & MATERIALS

初心者から専門家まで
あらゆるマテリアルのご要望に
お応えします。



版画プレス機・各種版画材料

新日本造形株式会社

東京本社
〒165-0026 東京都中野区新井1-42-8 TEL 03(3389)1221(代表)

大阪支社
〒537-0003 大阪市東成区神路1-10-6 TEL 06(6974)5111(代表)



芸大美術館 ミュージアムショップ

Tel.Fax.03-5685-1176
E-mail: zizi@ex.geidai.ac.jp
URL: <http://www.aaa.gr.jp/mshop/>



大学会館

木材・合板・住宅機器販売

三幸木材(株)

文京区千駄木2-21-1
電話(03)3827-6511

! 芸術の宴に乾杯

株式会社 才一科学

東京都文京区駒込5丁目28番5号
電話番号
(3823) 7261 (代表)

展示

1 レッツ！レッスル!!ハッスル!!!

美術学部工芸科

はっスル★レンジャー

いつ、何時、誰の挑戦も受ける!!!

おとうさんが7人

美術学部工芸科

正親 里紗、関口 貴仁、松本 孝一、
奥田 康夫、藤本 綾子、村田 香織、
頼富 里奈

陶芸科3年生が7人で展示をします。見てね。

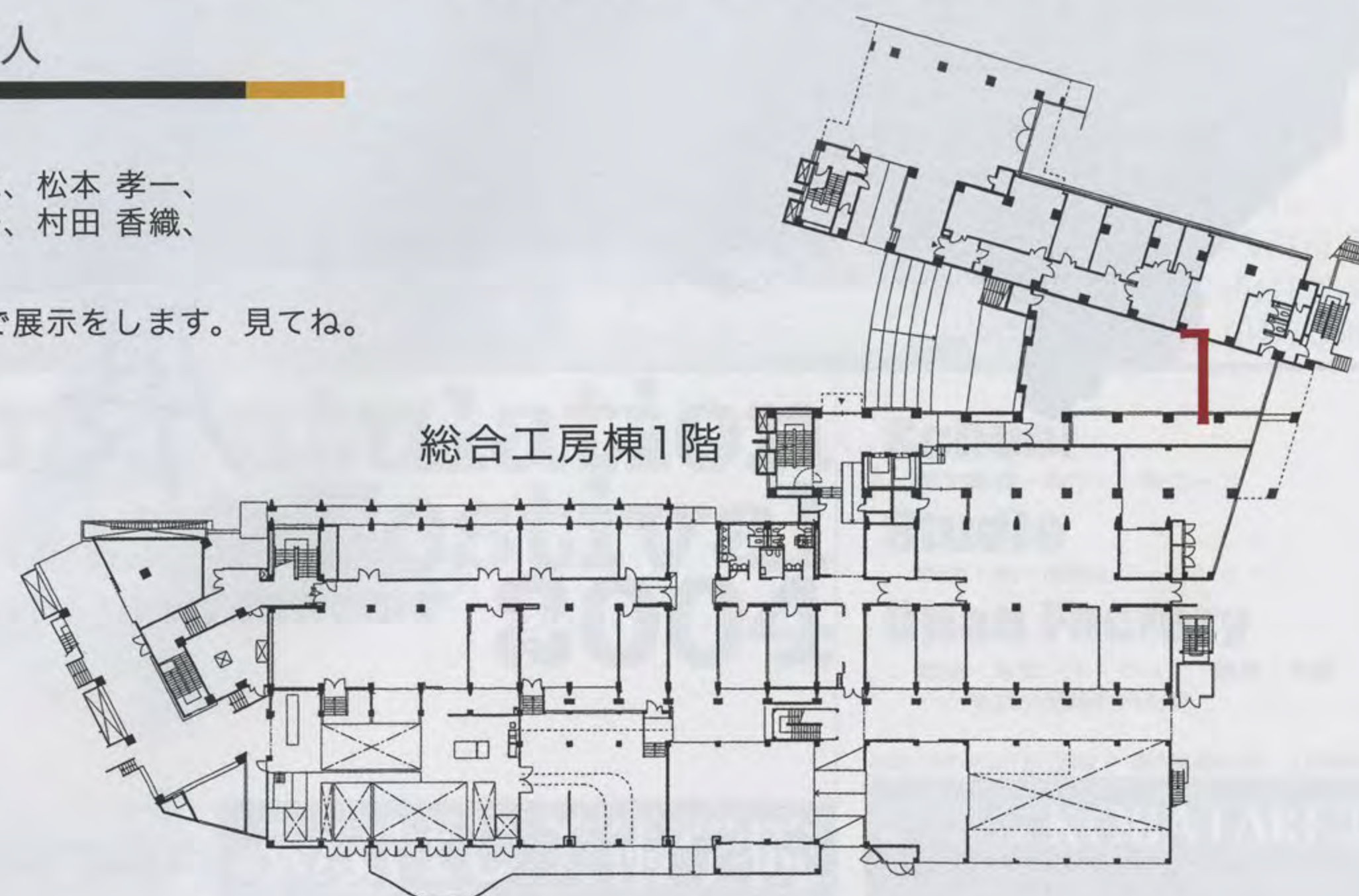
「24×3+K」

美術学部工芸科

康 舜香、北井 健二、
平塚 貴司、満田 晴穂

鍛金、彫金3年生4人による金工作品の展示。

展示



2 ☆⁷

美術学部デザイン科

松枝 悠希、小谷 誠、折原 有希子、
柘植 正紀、森田 洋美、近藤 順、
浅見 智一

デザイン科4年の輝く7名による
グループ展☆クーラー完備☆

4 本をひらく

美術学部絵画科日本画専攻

小笠原 かほり、繁村 周、下村 知子、
田村 光太郎、二島 祥、持田 知佳、
吉田 潤

星の階段トントン昇るやわらかなかと。優
しい日常。緑色にする風景が見え、ふっと言
葉が浮かぶときに、たくさん手紙をかいた。

3 うい

美術学部工芸科

川崎 美絵子、内田 有、吉岡 利恵、
村田 蘭衣、奥村 恵里、三上 想、
坂巻 美帆

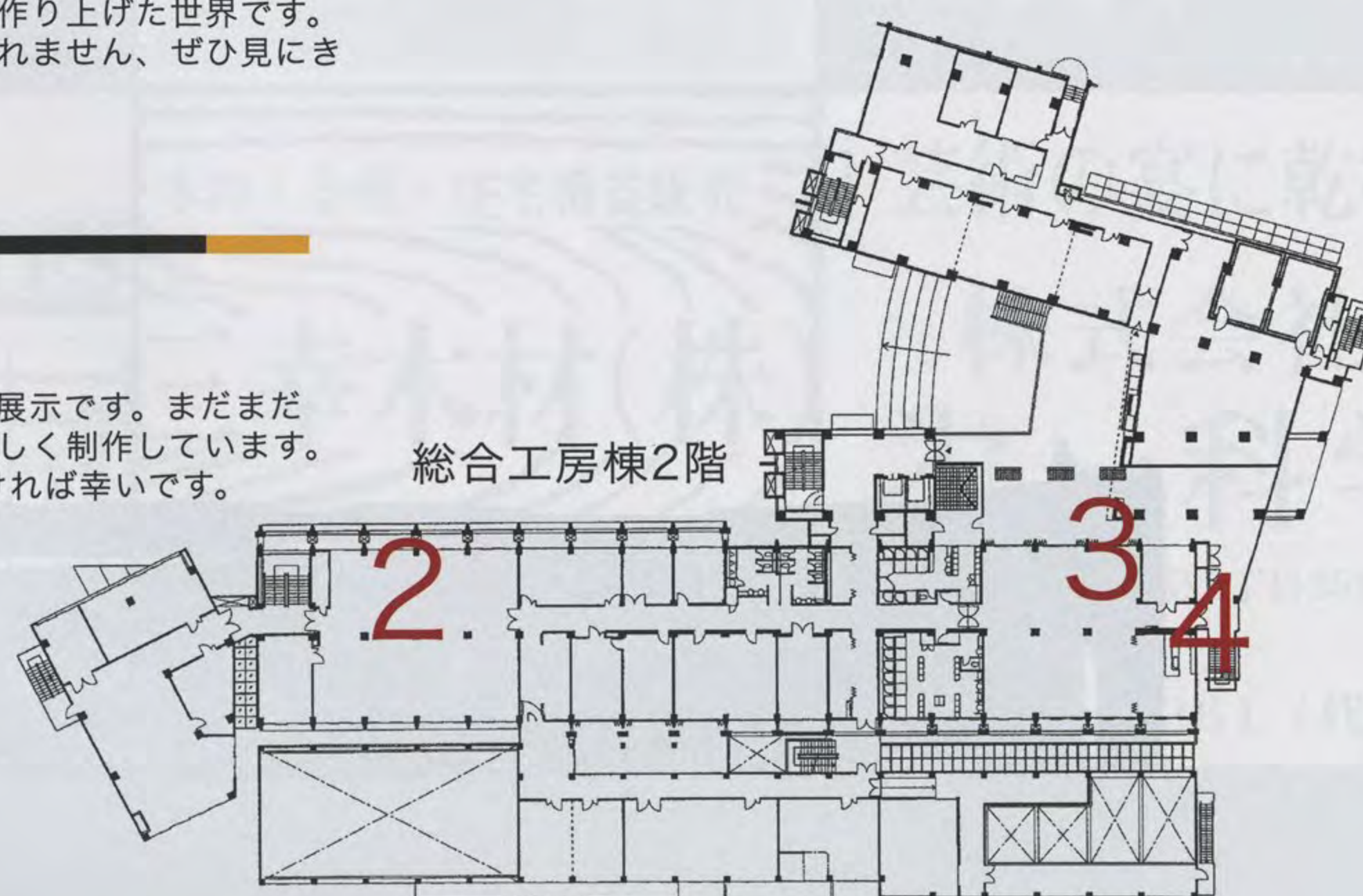
個性豊かな人間たちが、作り上げた世界です。
新たな発見があるかもしれません、ぜひ見にき
て下さい。

ぴ和。展

美術学部工芸科

工芸科2年有志

工芸2年による初めての展示です。まだまだ
ひよっ子ですが、日々楽しく制作しています。
10人の和みを感じて頂ければ幸いです。



スタンプラリーに
参加している展示

5

あなたがいてよかった

美術学部デザイン科

リトル太郎ピーター 原 健三
渡部 雪 古賀 匠磨

平面作品を主とした空間です

蓮

美術学部デザイン科

和

蓮をテーマに蓮池をイメージした空間を作
りました

花珍園

美術学部デザイン科

もんもん倶楽部

見たんです！僕たちは！恐れ多くも
初展覧会！まず訪れる！美しいものは人を
黙らせるぞ！大人ぶるな！心をひらけ！
来て！来てから馬鹿にしろ！

三麴展

美術学部デザイン科

佐々木 里史 大橋 卓矢 伊奈 章之

好きなことを好きなように好きな形に表現し
たい そんな思いを心に秘めた、3人の男
達の集まりです。

6

午！未！申！酉！戌！亥！

美術学部デザイン科

3年D組平面系立体系ペアー系

こんにちは、Q藤です。私はこの展示を
オススメします。エモーショナルを震わす
ワンダフルグローバルコミュニケーション。
みそ。

絵展

美術学部デザイン科

平諭 一郎、茂木 誠哉、三田 創平、
宇高 健太郎

展示

7 GAZOO

美術学部デザイン科

加藤 隆、末守 美香子、中里 彩子、
大西 景太、鷹野 新

デザイン科の有志で、写真、映像、イラスト
レーション等の展示を行います。ぶらっと
見ていってください。

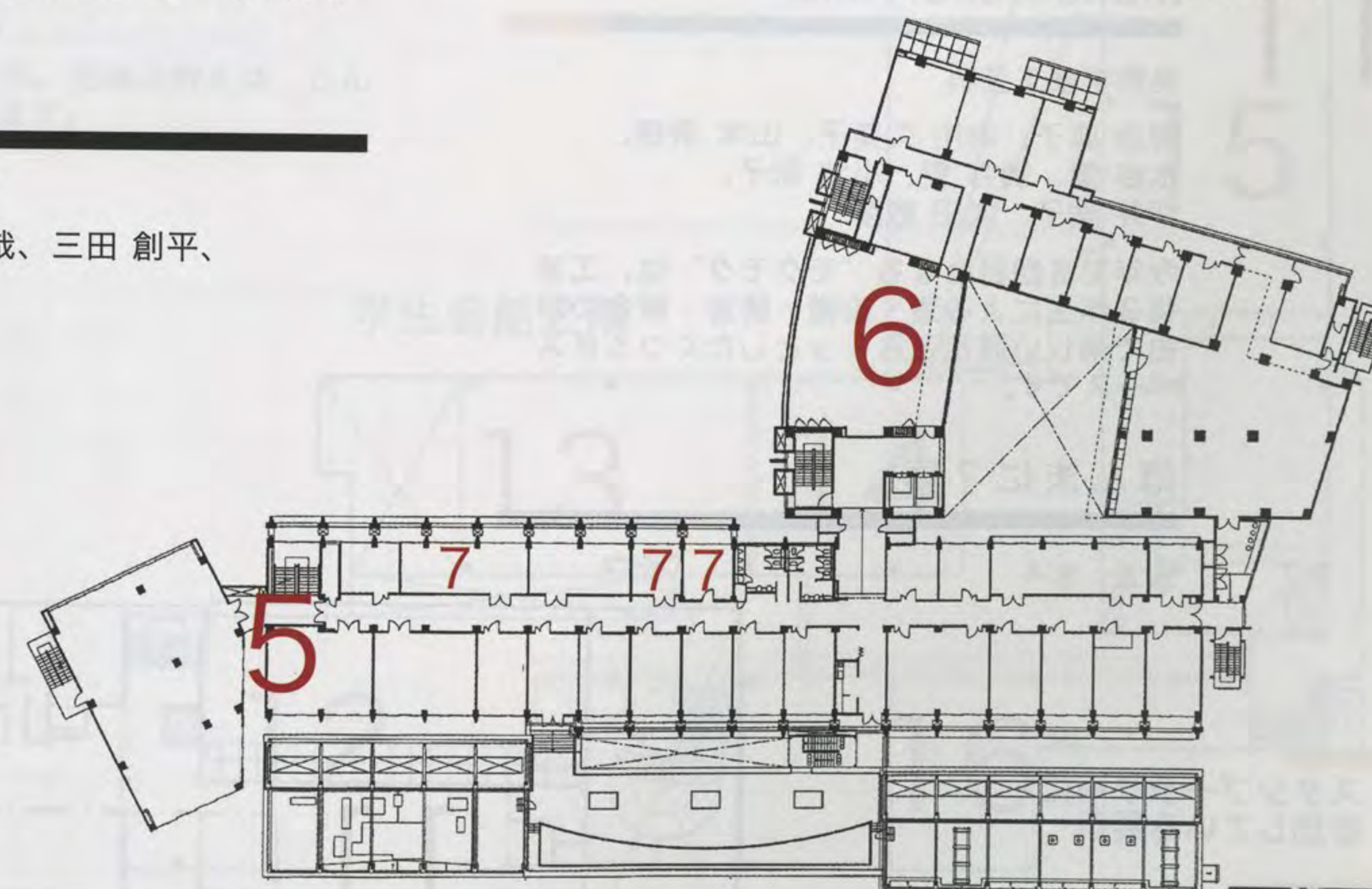
WAVE*チナミケンテン*

大学院美術研究科デザイン専攻 他

描画造形研究室11+1

描画造形研究室(千波研)の院生と研究生に
学部4年生も加わって、平面作品を展示
しています。

総合工房棟3階



8

建築科二年実測展

美術学部建築科
建築科2年一同

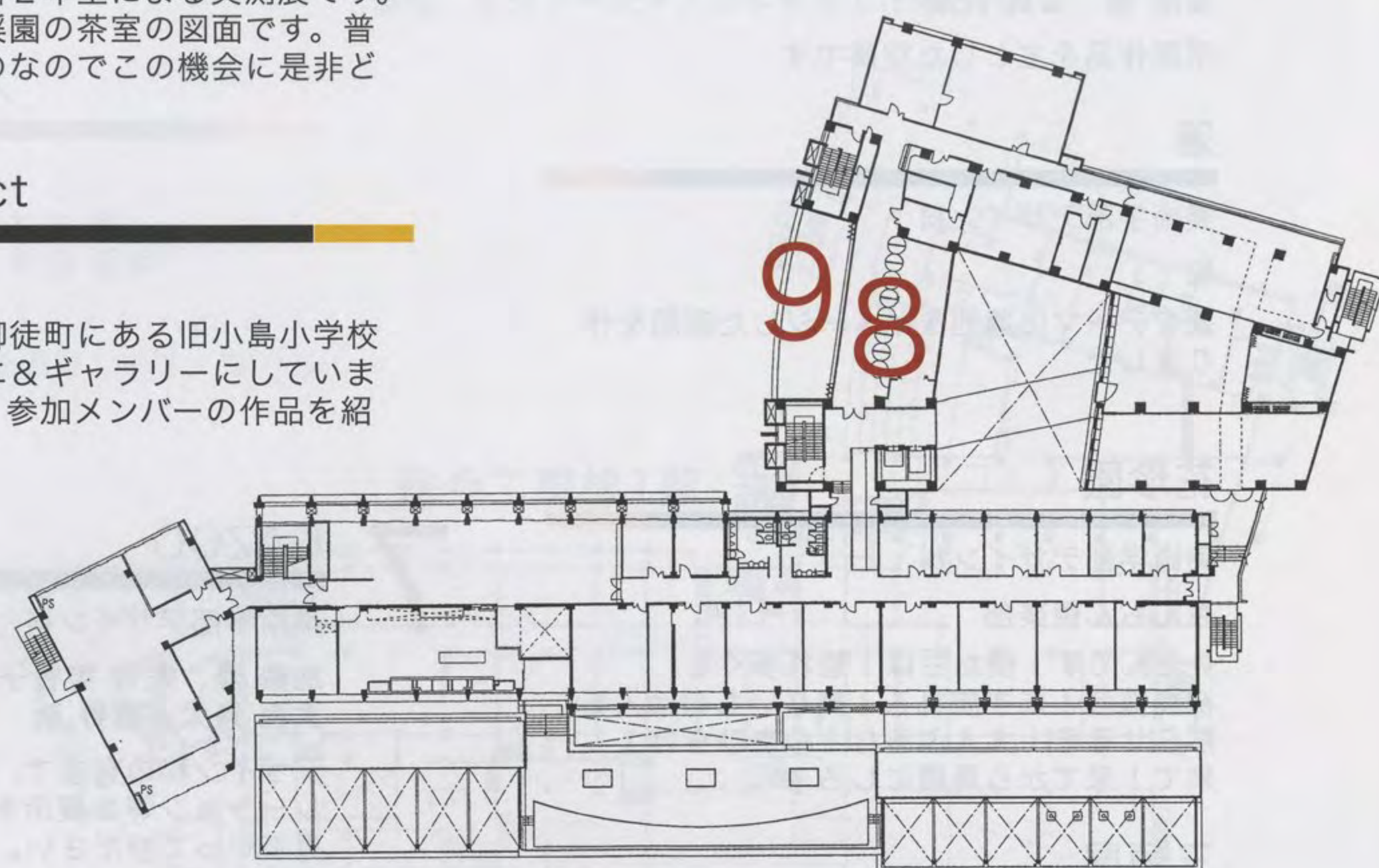
毎年恒例の建築科2年生による実測展です。
今年は鎌倉の三溪園の茶室の図面です。普
段見られないものなのでこの機会に是非ど
うぞ。

9

k.a.v.project

岩岡 哲夫

今年8月から、御徒町にある旧小島小学校
の教室をアトリエ&ギャラリーにしていま
す。本展示では、参加メンバーの作品を紹
介します。



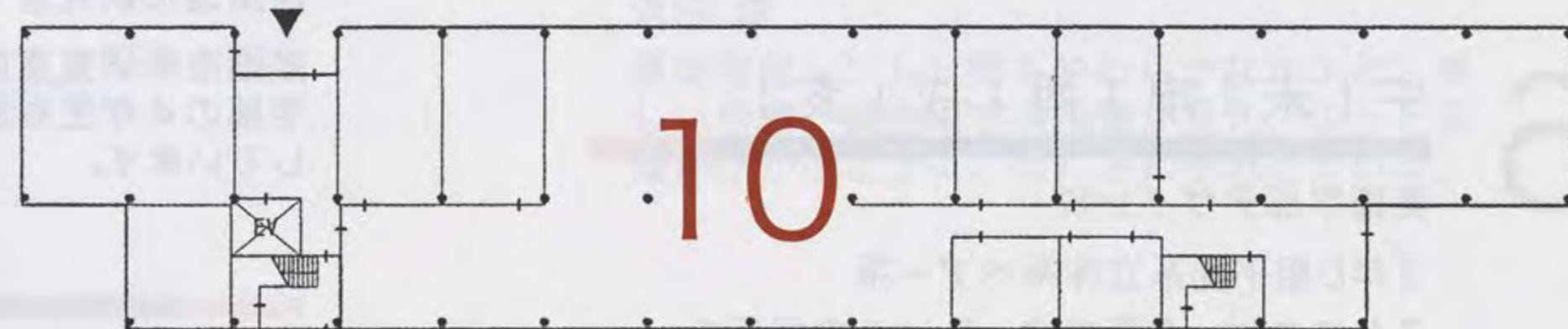
総合工房棟4階

9

10

彫刻科3年 藝祭×展示

美術学部彫刻科
彫刻科3年生
夏だ！プールだ！彫刻だ！



彫刻棟1階

10

11

mokumoku vol.3

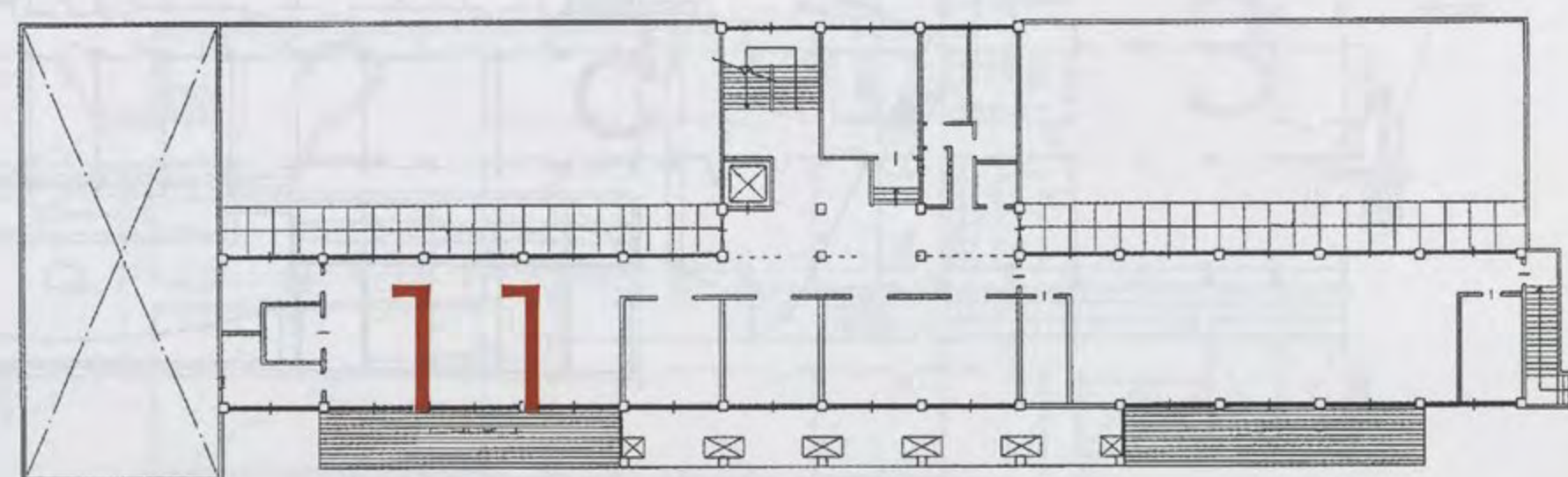
美術学部工芸科

菊池 典子、中川 久美子、山本 奈穂、
水谷 愛、酒井 愛、小涼 聡子、
坪井 理子、太田 敏彦

今年で3回目となる“モクモク”は、工芸
科3年生による漆・染織・鍍金・鍛金の自
由で楽しい展示とちょっとしたくつろぎス
ペースです。

ほんまに？展

坂本 洋一



金工棟2階

11

スタンプラリーに
参加している展示

展示

展示

14

NAMI 展

美術学部絵画科日本画専攻

安藤 はるか、井上 茉莉子、
板橋 健一、川名 倫明、高橋 亜海

5人で作る 静寂で力強い波 日本画に新たな
波を 現在パドリング中。

12

トリニーク.

美術学部絵画科日本画専攻

トリニーク

日本画の展示です。皆様お誘い合わせの上、
ご観覧下さい。

宇高 健太郎

美術学部デザイン科

宇高 健太郎

え

AAA_triple a

前田 彩 他

Airei Ayuko Aya 自由奔放唯我独尊系
三人組。どうぞおこしく下さいませ。

13

先端picnic

美術学部先端藝術表現科

竹下 県、岩田 とも子、西尾 美也、
新里 碧、K.A.R

先端初の藝祭展示。先端は例えば、こん
なことをしています。

15

演劇部藝祭公演

音楽学部楽理科

東京藝術大学演劇部

恋が走って、激しく騒ぎ、色々壊して逃げて
ゆく。愛はそれに追いつくと、恋の犯した罪
をひとつひとつ繕っていく。2004年夏

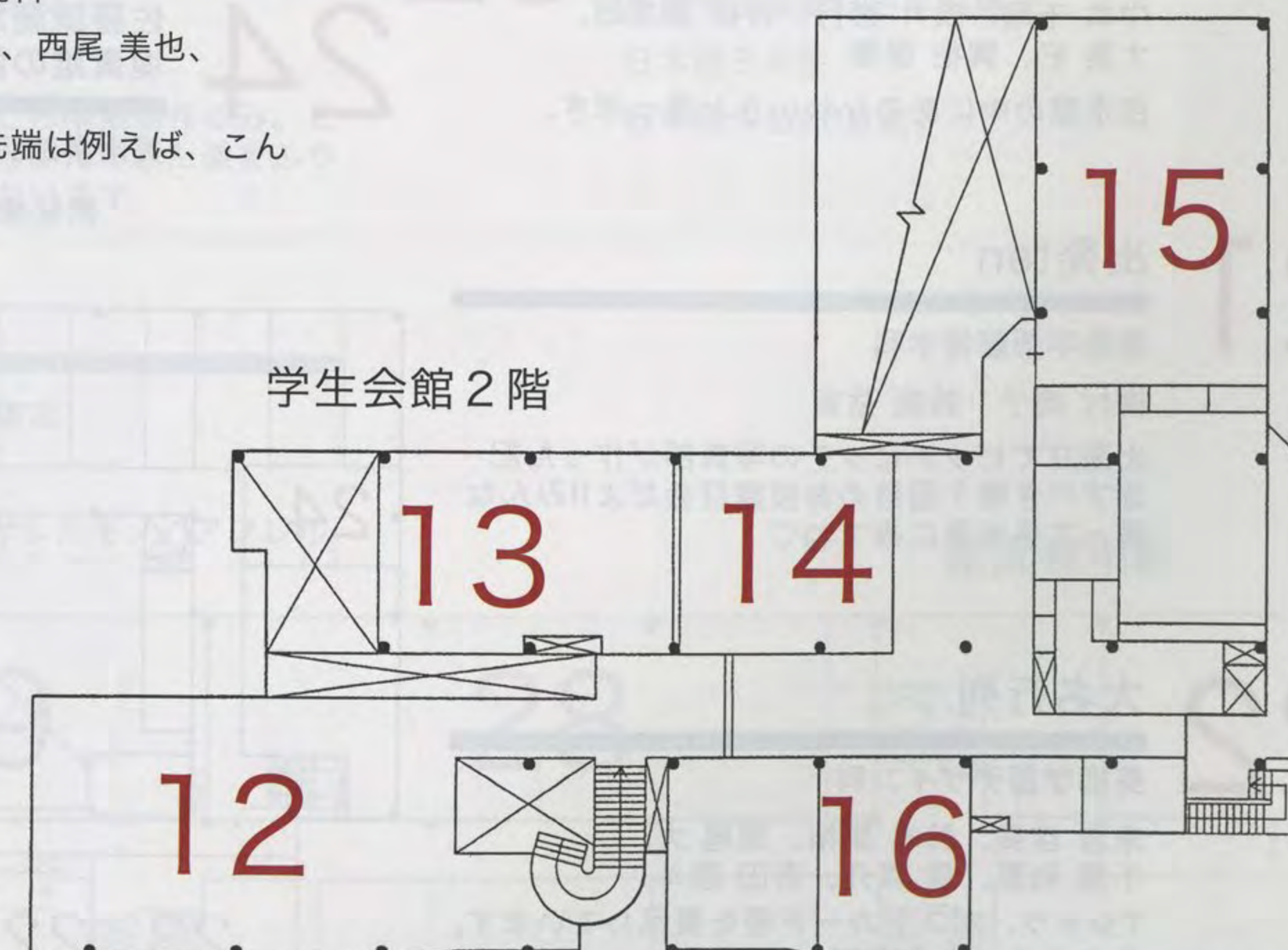
16

ミル・ミナイ

美術学部絵画科日本画専攻

杉田 明子、村山 美代子

見ることで得るもの、そこから広がるイメー
ジ。「絵のなかに入ってしまう」そんな体験
をしてみたくて、私たちは絵をかいています。



学生会館2階

15

12

14

16

17 3展

美術学部デザイン科

上杉 麻実、池田 雅恵、滑川 香代
デザイン科3年の3人による3日間の展示です。平面作品を中心に展開していきます。是非ご覧下さい。

東洋哲学研究会

美術学部藝術学科

東洋哲学研究会

私たち東洋哲学研究会は、中央棟1階階段下で展示しています。ぜひ足をお運びください。お待ちしております！

映像美術部

美術学部デザイン科

映像美術部

映像美術部員による1年に1度のショートアニメーションフェスティバル。
<http://www.geidai.ac.jp/~de14137/eizo/>

上野アニメーション学院

美術学部デザイン科

中山 麻衣 他

デザイン科2年の中で構成される上野アニメーション学院初の展示です！一人一人が自由に制作しているので個性があって笑えますよ。

20 uippie

美術学部絵画科油画専攻

デザイン科/建築科

中本 千晴、長井 崇行、吉良 進太郎、大島 彩、興梠 優護

疾走感の中にあるかわいさと毒っぽさ。

21 出発ten

美術学部藝術学科

梅村 典子、鈴鹿 岳宣

出来立てピッチピッチの写真部が作った記念すべき第1回目のお披露目会だよ!!みんな誘って是非見に来てね♡

22 大名行列

美術学部デザイン科

末岩 佳美、鈴木 康祐、瀬尾 大、千葉 彩夏、星 真介、吉田 陸斗
Tシャツ、ポストカード等を展示しています。そのうえ、大名行列。

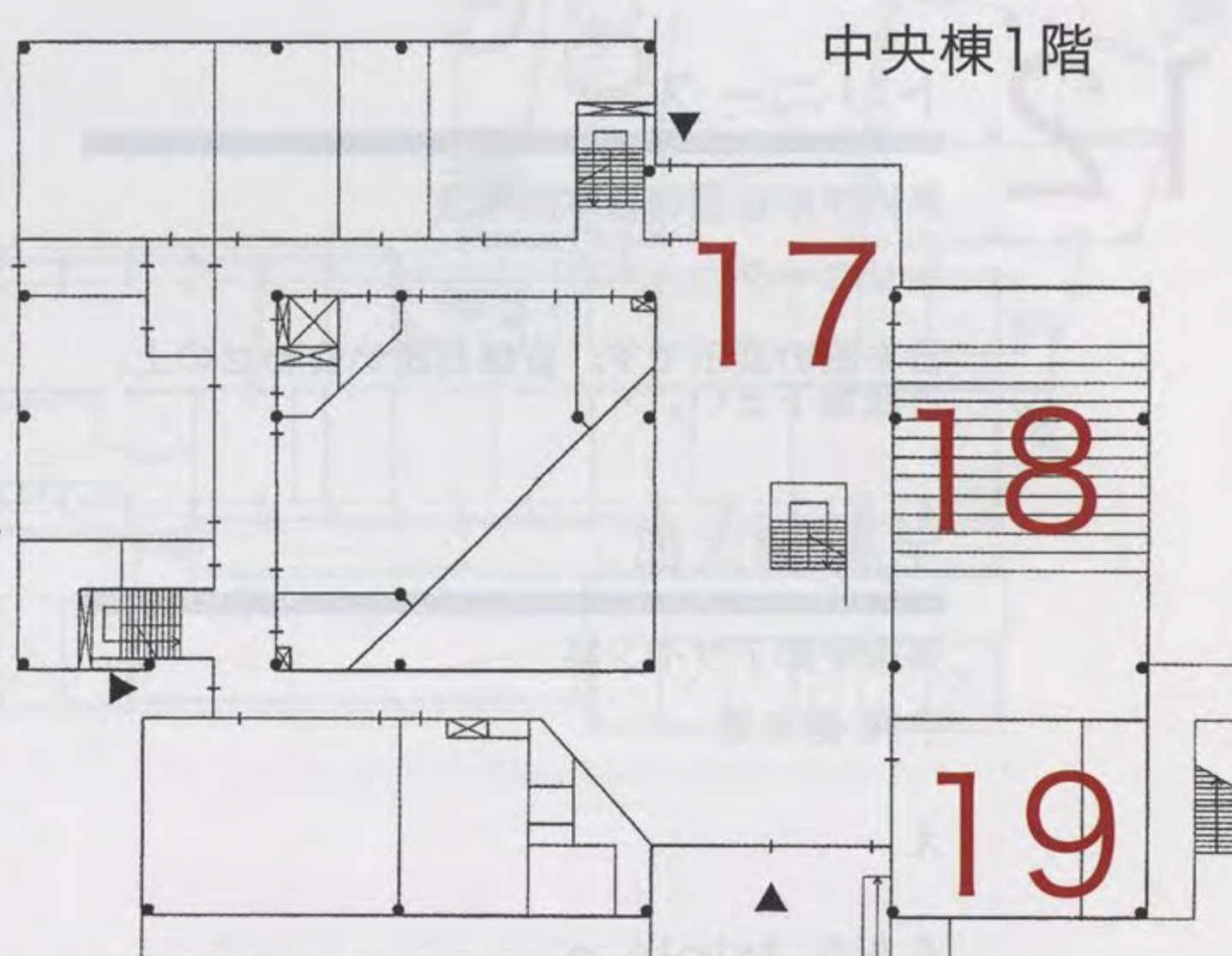
展示

19 切り絵アニメーション

美術学部絵画科油画専攻

名取 祐一郎、岡村 一輝、関根 隆裕、海老原 慧、中里 善恵

油彩などを使ったあまり見たことのない珍しいアニメーションや実写。子供から大人まで楽しめて人気があります。



23 しるし展/2...1展

美術学部デザイン科

2 1展(後藤 礼子 他4名)
しるし展(加藤 真由子 他4名)

たのしかったこと。かなしかったこと。うれしかったこと。みにきてネ☆デザ科2年展示でございます。

24 佐藤誠高が角材のカドを丸くしてたら、境貴雄の歯が抜けた

美術学部デザイン科

黙秘権を施行します。



25 L×L

美術学部絵画科油画専攻

寺内 誠

絵画展示です。どうぞお立ち寄り下さい。



26 日本画二年展示

美術学部絵画科日本画専攻

日本画2年生

まだまだ未熟な作品達ですが、ひとりひとりの味が徐々に滲み出てきました。私達の成長過程を見て下さい。

27 日本画一年展示

美術学部絵画科日本画専攻

日本画1年生

大学生活が始まり、環境も使う絵の具も変わり、絵とは何かと言う模索が始まりました。その始まりを是非見に来て下さい。



28 日本画4年展示

美術学部絵画科日本画専攻

日本画4年生

学校での制作は残すところ卒業制作のみ。この夏、それぞれが自分の歩んできた道をふり返し、更なる進化にむかいます。

29 三年日本画展示

美術学部絵画科日本画専攻

日本画3年生

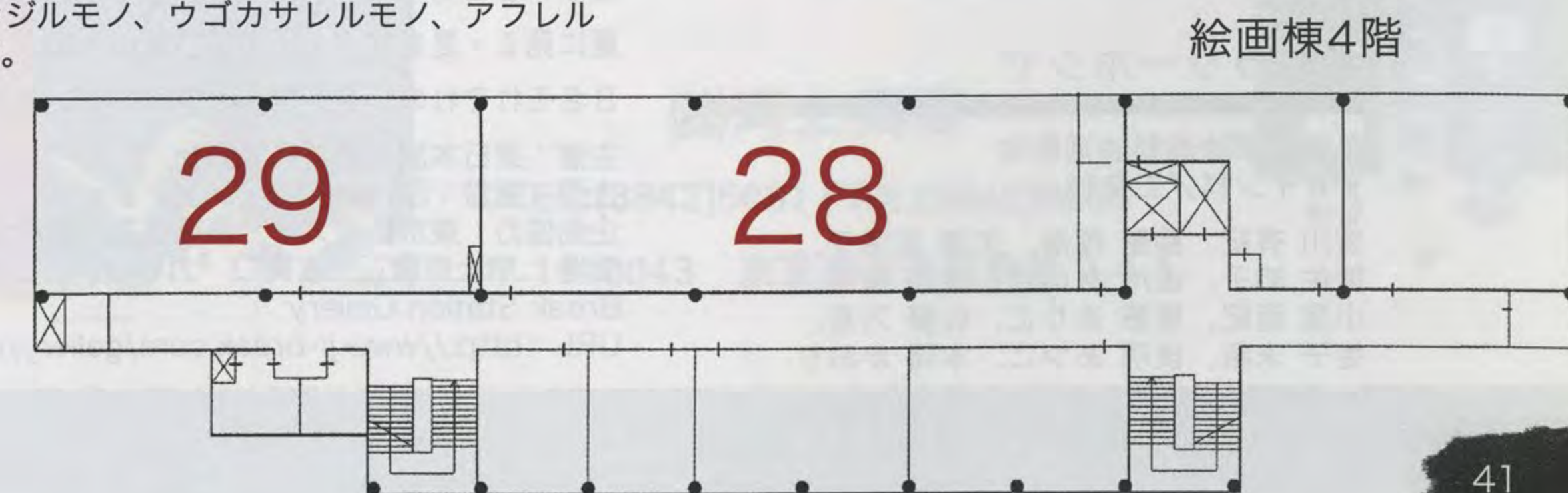
日本画作品20数点。

溢展(いってん)

美術学部絵画科日本画専攻

伊藤 うゐ、中村 祐子

カンジルモノ、ウゴカサレルモノ、アフレルモノ。

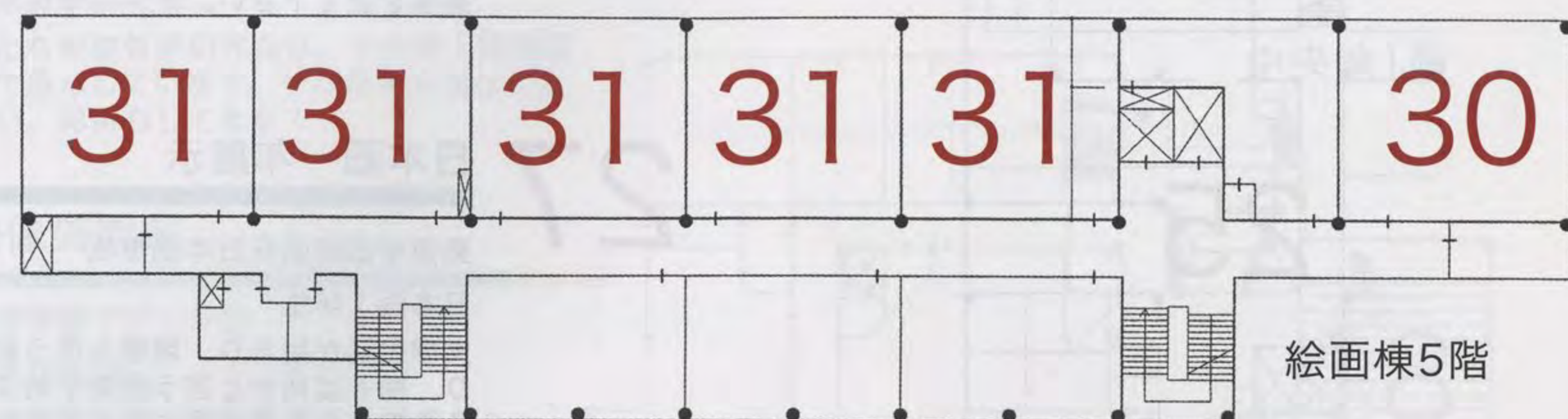


展示

30 油画科一年12人展

美術学部絵画科油画専攻
油画1年有志

ピチピチの1年生の展示やります。クールだけどパワフル!!スペースいっぱいにフレッシュで魅力的な作品たちが弾けてます!



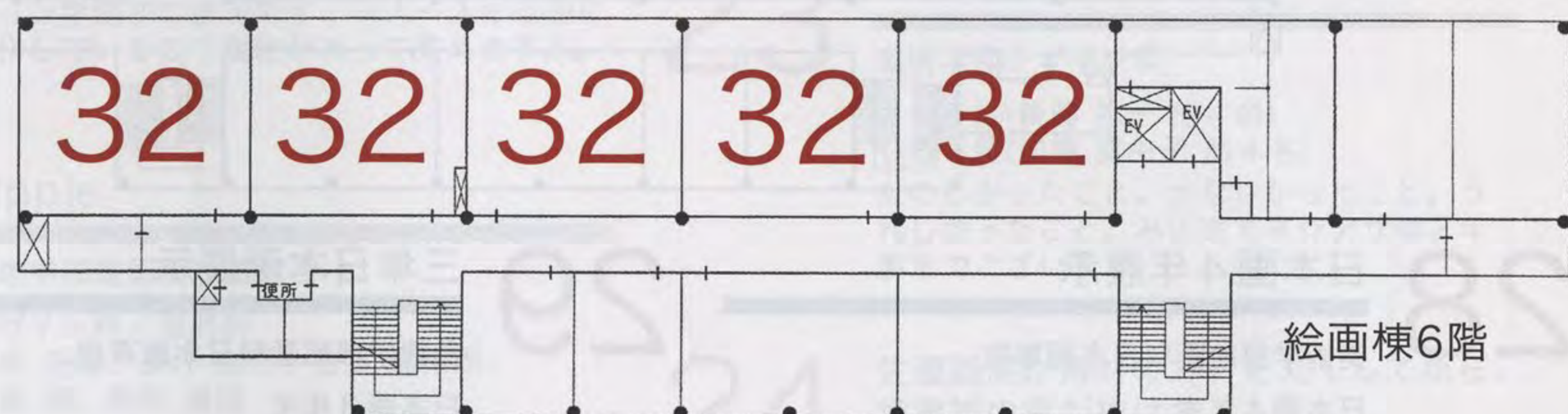
32 油画科2年有志展

美術学部絵画科油画専攻
油画科2年有志展

空間のリリック

美術学部絵画科油画専攻
関口 倫世

はじめに線が存在して調子が生まれるのか、調子が存在して線が生まれるのか、その2つの中で揺れ動くまなざしを追いかけてみた。



椅子展 2004

ふたつの場/ひとつの椅子

東京藝術大学 美術学部
建築学科1年

平成16年9月3日~12日 10:00~17:00

(入館16:30まで)

場所 東京藝術大学 大学美術館陳列館

ギャラリーホシヤ

美術学部絵画科油画専攻
デザイン科/工芸科

宮川 有紀、膝館 理奈、天満 真理子、
諏佐 知子、古川 あいか、皆川 俊平、
小室 亜紀、齋藤 まりこ、佐藤 万葉、
金子 未希、後明 あつこ、本間 かおり

9月で閉まるギャラリーホシヤで最後の展覧会をします。最後にホシヤのらせん階段を登ってみて下さい。

31 油画科3年有志展

美術学部絵画科油画専攻
油画科3年有志展

「夏ノ色」

東京藝術大学の藝術祭と並行して行われている Break Station Galleryでの展示も3度目となります。

今回のテーマは「夏ノ色」

暦の上では秋とはいえ、まだまだ残暑の厳しいこの季節。夏の暑さで乾いてしまった私たちに潤いを与えてくれるような美しい色を見ていただきたい。そう思い、企画いたしました。

夏に見る・夏を思う・夏を感じる 色。

8名それぞれの「色」を、どうぞお楽しみください。

主催 東日本旅客鉄道株式会社

企画・運営 Breakステーションギャラリー運営事務局

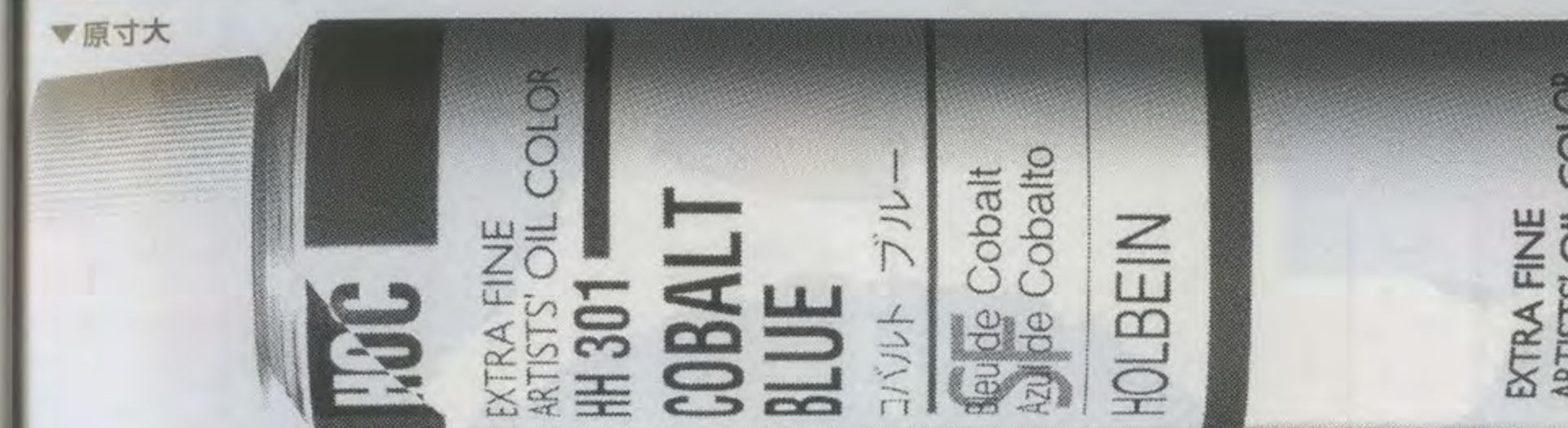
企画協力 東京藝術大学・藝術祭実行委員会

会場 JR上野駅正面玄関口「ガレリア」2F

Break Station Gallery

URL <http://www.jr-break.com/gallery/ueno/>

▼原寸大



専門家用油絵具 大容量110ml
全40色 新発売

Cholbein ホルベイン工業株式会社 <http://www.holbein-works.co.jp>



A r t
on
I C E

氷と炭は



山形屋氷業株式会社

〒110-0008 東京都台東区池之端 2-1-12

TEL03(3823)3764

FAX03(3823)3672

清水
美術

研究部 研究所
受験部

☎ 178-0063

☎ 03-3922-5571

東京都練馬区東大泉町3丁目35-2

新・アクリル絵具
for Artist
GOLDEN
ACRYLICS
ゴールデンアクリリクス

LEMON

絵画材料・デザイン材料

LEMON
GASUI

東京都台東区上野公園

芸術大学内 (3821)7056

GASUI



ナムラの画筆
NAMURA
水彩画筆 油絵画筆 デザイン 日本画用筆
〒171-0032 東京都豊島区池袋 2-8-18
TEL 03-3983-4261(代) FAX 03-3985-8650

明日の色をつくる……
ターナー色彩株式会社
〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2-15-7 TEL(06)6308-1212 FAX(06)6305-3018
〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-1-3 TEL(03)3953-5161 FAX(03)3953-5153

アクリル加工

その他プラスチック材料一般

河上商店

TEL:(3842)6661 FAX:(3842)6665

〒1110043 東京都台東区駒形 2-4-1



**Congratulation
ART FESTIVAL 2004**

表現するエネルギーを育みます。

東京芸術大学合格者実績一過去5年間

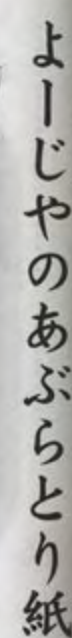
2000	2001	2002	2003	2004
57	54	40	40	45
名	名	名	名	名

<http://www.art-shinbi.com>

新宿美術学院

- 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-8-5
- パンフレット請求・お問い合わせ 03-3356-081

●〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-8-5
●パンフレット請求・お問い合わせ **03-3356-081**

 KUSAKABE

新京極本店
祇園店
先斗町店
三条店
嵯峨野嵐山店
京都ホテルオークラ店
清水産寧坂店
銀閣寺店
L.A. トーランス店
関空免税店販売コーナー

よーじや通販【ご注文窓口】 ☎ 0120-00-4893
詳しくはホームページで www.yojiya.co.jp

〒162-0181
東京都新宿区築地町13
TEL・FAX 03・3235・4506

弦楽器専門店
マリオルツ
Phone. 03-3496-3670 (年中無休)
Fax. 03-3496-3702 AM11:00~PM8:00
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-20-16 高山ランドビル 3F

マリオルッチ
Phone. 03-3496-3670 (年中無休)
Fax. 03-3496-3702 AM11:00~PM8:00
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-20-16 高山ランドビル 3F

奏楽堂

11:30-

オルガンコンサート

- 団体名 オルガン科
- 曲目 レーガー、フランク、デュリュフレ、
バッハ、ブルーンズ 他
- コメント 奏楽堂ガルニエオルガンの魅力を、
オルガン科3年生以上総動員でお伝えします。

第1ホール

10:00-12:00

生田流箏曲学部自主演奏会

- 団体名 生田流箏曲学部自主演奏会
- 曲目 さらし風手事
樹冠
虫の武蔵野
春二題
新娘道成寺
三つのパラフレーズ
新浮舟
嬉遊曲
- コメント 生田流箏曲学部生が、自主企画する演奏会です。
是非いらして下さい。

14:00-

器楽科有志による動物の謝肉祭

- 団体名 動物の謝肉祭
- 曲目 動物の謝肉祭 他
- コメント 弦楽器・管楽器・打楽器・ピアノ各専攻生の
合奏好きが集まり壮大にサン・サーンスの
名曲をお届けします。

16:00-

邦楽大演奏会2004

- 団体名 邦楽科長唄専攻・長唄三味線専攻・
山田流箏曲専攻・生田流箏曲専攻・
邦楽囃子専攻・琴古流尺八専攻・
都山流尺八専攻・日本舞踊専攻・
雅楽専攻有志
- 曲目 勸進帳 衆謡 萩三番叟
雨の四季 日本民謡による組曲
平調音取 越殿楽残楽二返
- コメント 毎年恒例の邦楽科の合同大演奏会です。
それぞれの専攻より曲をもちより、
今年は6曲出すことになりました。
是非聴きにきて下さい。

18:00-

Dream Concert

- 団体名 Project Hickey
- 曲目 第1部
ミュージカル・ベストヒット
Cats、オペラ座の怪人、
ポギーとベス、エヴィータ、
ウエスト・サイド・ストーリー、
レ・ミゼラブル、CHICAGO など
- 第2部
オペラ・ハイライト ガラコンサート
ブッチーニ「トスカ」、
ヴェルディ「椿姫」、
ブッチーニ「ラ・ボエーム」、
モーツァルト「ルーチョ・シッラ」 など
- コメント 1部のミュージカルでは、
今までの芸祭にはない想像を越えた
演出でスペクタクルなステージ構成を
考えています！そして2部では雰囲気
をガラッと変え、魅惑のオペラの世界を
お届けしようと思っています。
1度で2度楽しめる
夢のようなコンサートです。
皆さん是非いらして下さい！

第2ホール

14:00-14:10

Grazioso

- 団体名 声楽科ソプラノ1年
- 曲目 W.A.Mozart作曲 歌劇「皇帝ティートの慈悲」より
アンニオとセル ヴィリーアの二重唱
「Ah, perdona al primo affetto」
- コメント こんにちは。私達は二重唱一曲（3分）という短い間ですが一生懸命歌います。
この二重唱はオペラの中で最も甘くて美しい曲として人気があります。
心をこめて演奏しますので暖かい声援をよろしくお願いします。

第4ホール

14:00-

能楽公演

- 団体名 能楽公演
- 曲目 素謡・鶴亀
舞謡子・花月／邯鄲（盤渉）／熊坂／
高砂／忠度／巻絹／船弁慶
居謡子・薪之段
仕舞・八島／玉葛／安宅／杜若／善界／敦盛／
草子洗小町／蟬丸／経政／小歌／国栖
- コメント 熱い舞台をご覧ください!!

第6ホール

10:30-11:30

1年ブラス

- 団体名 1年ブラス
- 曲目 1 エルカミーノ・リアル
2 牧神の午後への前奏曲
3 ディズニーメドレー
4 稲穂の波
5 春になって王達が戦いにでるに及んで
- コメント とにかく元気な1年生集団です！
第6ホールの幕開けを飾りますので
ぜひ聴きにいらして下さい。

洋楽

邦楽

オーケストラ

プラスバンド

おたのしみ

合唱

アジア

オペラ

9月10日

演奏

第6ホール

14:00-

1年生弦楽アンサンブル

団体名 1年生弦楽アンサンブル
曲目 2つの悲しいメロディ／グリーグ
セント・ポール組曲／ホルスト
弦楽セレナーデ／ドヴォルザーク
コメント 弦楽アンサンブルならではの
繊細な演奏をお楽しみ下さい。

19:00-20:00

ナカセンブラス

団体名 ナカセンブラス
曲目 おたのしみ♡♡♡
コメント かなり楽しいです！藝祭に来たからには
是非聴いてほしい企画です!!
笑いあり涙ありの1時間☆

9月11日

ピロティ

14:00-15:00

ピンクスSaxophoneカルテット

団体名 サックス四重奏
曲目 イタリアンコンチェルト／バッハ etc.
コメント 女だらけの華やかな演奏会です。
聴きやすい楽しい曲をチョイスしたので
是非みなさんで聴きにきて下さい(^-^)

17:00-

MYU研～ミュージカル研究部屋～

団体名 MYU研～ミュージカル研究部屋～
曲目 ロンドン・ブロードウェイミュージカルから
選りすぐりのナンバーを元氣いっぱい
にお送りします!!
コメント ミュージカルをこよなく愛する
サークルメンバーで、若さに満ちた
楽しいステージをお観せします♪♪
ワクワク気分を味わいにきて☆

17:30-19:00

作曲科緊急臨時集会

団体名 作曲科緊急臨時集会
曲目 新曲、アレンジ
コメント 地味作曲科もたまには日光浴させて
吹いちゃう歌っちゃうトークしちゃう☆
照れ屋だけど頑張る きゃ♪

9月11日

H412

12:00-14:00

Portrait de Ch. V. ALKAN -ある大芸術家の肖像-

団体名 Portrait de Ch. V. ALKAN
曲目 アルカン
アルカン <<大ソナタ 4つの時代>>作品33
20代 非常に速く、二長調
30代 ファウストの如く、十分に速く、嬰二短調
40代 幸せな夫婦、ゆっくりと、ト長調
50代 縛られたプロメテウス、
極めてゆっくりと、嬰ト短調
コメント リストを恐れさせたただひとりのピアニスト、
アルカン。日本初演を交え、その偉大な芸術が
今ここに甦る！

第1ホール

11:00-12:00

野郎おくてっと

団体名 野郎おくてっと
曲目 Woolfenden/Three Dances
Piazzolla/La Muerte del Angel
Roost/Rikudim
他
コメント 昨年度芸祭中coba氏のトークショーで
前座を務めた男だらけのクラリネット
四重奏が、今年はなんと八重奏に！

13:00-13:40

山田会

団体名 山田流箏曲
曲目 嵯峨の秋
松上の鶴
コメント やってきました山田会。
山田流箏曲2・3年生の
パワーあふれる演奏をお聴き下さい！
尺八との絶妙なコラボレーションにもご注目!!

12:00-13:00

嬢オクテット+α

団体名 嬢オクテット+α
曲目 木管八重奏曲／ベートーヴェン
管楽セレナーデ／ドヴォルザーク
コメント 2年管弦楽専攻生の女の子+αによる
オクテットで清く美しく奏でます!!

13:45-15:25

生田会

団体名 生田会
曲目 唐砧
石橋
飛騨によせる三つのバラード
園の秋
花舞
コメント 生田流箏曲学部・修士生による演奏会です。
毎年、立ち見もでしてしまうほど聴きにきて
いただいています。今年も是非たくさんの方
に聴いていただきたい演奏会です。

第1ホール

16:00-17:00

作曲科1年作品展

団体名 作曲科1年作品展
曲目 全曲新作世界初演
コメント 歌あり合唱あり和楽器ありの
バラエティ豊かなプログラム。
できたてホヤホヤの曲の数々、宇宙初演!!

17:00-20:00

邦楽ORCHESTRA vol.1

団体名 音楽学部有志
曲目 三味線コンチェルト
くるみ割り人形より
DIVERTIMENT
コメント 邦楽器のオーケストラ・ピアノとの
コラボレーション有りと
大変お得になっています!
楽しみに待っててね~

第2ホール

13:00-

電子アンサンブル

団体名 電子アンサンブル
曲目 電子音とバスクラリネットによる「コヨーテ」
電子音とバリトンサックスによる「華」
電子音とトランペットによる「卵」
電子音とコントラバスによる「ピエール」
コメント パソコンによる電子音とソロ楽器
(バスクラリネット、サックス、コントラバス、
トランペット等)のアンサンブル。
電子音にはお経、鳴き声、
フランス語等を使います。
作曲科電子コース3年牧野将子作曲。

14:00-16:00

3年作曲科作品発表会

団体名 3年作曲科
曲目 弦楽四重奏曲
クラリネット五重奏曲 他
コメント 作曲科の連中に昼間メールすると、
深夜になって返信がくるんだ
間違いない!
(長井秀和談)

16:00-17:00

音国際企画「ドキッ!男だらけのフルート大会」

団体名 「ドキッ!男だらけのフルート大会」
曲目 ウキウキレッツゴー8匹
ノ多久 潤一郎
イート・ザ・コックローチイーター
ノ木ノ脇 道元 他
コメント フルート科男子8人による、
とてもふざけたコンサート。ポロリ有り?

17:00-18:00

ピंकスサクソフーンカルテット

団体名 サクソフーンカルテット
曲目 バーレスク
ノブラネル
四重奏曲より
ノジャンジャン
民謡風ロンドの主題による変奏曲
ノピエルネ 他
コメント 女だらけのサクソフーンカルテット。

第4ホール

13:00-13:40

雅楽専攻自主演奏会

団体名 雅楽専攻
曲目 第1部
杵越調音取
胡飲酒序
胡飲酒破
第2部
高麗小音取
納曽利破
納曽利急

コメント 昨年度につづき、
唐楽と高麗楽の2部構成でやりたいと思います。

15:00-

日本舞踊自主演奏会

団体名 邦楽科日本舞踊専攻
曲目 常磐津 子宝三番叟
清元 玉兎
清元 女車引

第6ホール

10:00-11:30

クボッタ打楽器四重奏団

団体名 クボッタ打楽器四重奏団
曲目 KU-KA-ILIMOKU
NAGOYA MARIMBAS
etc.
コメント 愉快的メンバーによる愉快的コンサート!
パーカッションアンサンブルを
たっぷり召し上がれ~

11:30-

1年合唱団

団体名 1年合唱団(1年声楽科)
曲目 第1部
ミュージカルハイライト
「ウェストサイドストーリー」
「オペラ座の怪人」
第2部
混声合唱とオーケストラのための
「水の惑星」
第3部
邪宗門秘曲(管弦楽付)
コメント 毎年恒例となっております
1年生声楽科によります1年合唱団です。
今年は作曲家、佐藤眞先生、
木下牧子を始め、指揮科器楽科の
ご協力を頂き、総勢100名で
演奏いたします。若き声楽家の卵に
ご期待頂くと共に熱い声援を
よろしくお願い致します。

13:30-15:00

マーラー：交響曲第1番二長調 ＜＜阪神タイガーズ＞＞

団体名 コモりん・フィルハーモニー管弦楽団
曲目 マーラー 交響曲第1番二長調＜＜巨人＞＞
コメント 芸祭最大規模のオーケストラ、コモりんフィル。
美男美女ぞろいのオーケストラとコモりんの
熱い棒((タクト))でお届けする＜＜マラ巨＞＞を
どうぞお楽しみください。うふふ♡
指揮:小森 康弘

9月11日
演奏

第6ホール

15:30-17:30

オペラガラコンサート2004

団体名 声楽科2年
曲目 Le Nozze di Figaro
Carmen
Gianni Schicchi
La Bohème
Madama Butterfly
La Traviata

コメント 2年ガラコンサートは、声楽科2年が
日頃の勉強の成果を発表する場として、
大勢のお客様のご来場をいただいております。
今回は「心の情景」をテーマに、
なじみやすいオペラを入場無料でお届けします。

18:00-

ひよこちゃんず

団体名 ひよこちゃんず
曲目 ひみつです♡おたのしみにー♪

コメント 今年で4回目になります。
仲良くアンサンブルをしている姿を
ぜひぜひご覧あれ☆

19:00-20:00

パンダオケ

団体名 パンダオケ
曲目 ブラームス交響曲第1番

コメント 私達は2年生を中心とした
オーケストラです。ひとりひとり
ソリストとしてすばらしい力量を
持ったメンバーが集まり、
ひとつの曲を心をひとつにして
演奏いたします。私達の若さあふれる
演奏を是非お聴き下さい。

9月12日

ピロティ

14:00-15:00

ジャワガムランクラブ

団体名 ジャワガムランクラブ
曲目 1 Ld. Sapujagad pl. br
2 Ld. Wilujeng sl. m.
3 Gangsarang ~Ld. KagogLiwung sl. n.
4 Ld. KembangKates pl. b.
5 Lc. Lesung Jumengglung sl. s.
6 Gd. Kutut Manggung sl. m.
7 Beksan Gambyong Pangkur ~ Ld. Pangkur pl. br ~
8 Ld. ArumAsih sl/pl.

コメント ガムランはインドネシアの音楽。
不思議な音色と美しい踊りで異空間をつくり出します。
必聴、必見、必体験!!

URL <http://sound.jp/gamelan/>

9月12日

H412

16:00-18:00

Portrait de Ch. V. ALKAN -ある大芸術家の肖像-

団体名 Portrait de Ch. V ALKAN
曲目 アルカン、

<<3つの大練習曲 片手ずつの、そして両手のための>>より、
第3曲 類似した動きと無窮動の練習曲 プレスト、
ハ短調作品76
ショパン ピアノソナタ第2番より、第4楽章

コメント リストを恐れさせたただひとりのピアニスト、
アルカン。日本初演を交え、その偉大な芸術が
今ここに甦る!

アルカン <<大ソナタ 4つの時代>>作品33
20代 非常に速く、二長調
30代 ファウストの如く、十分に速く、嬰二短調
40代 幸せな夫婦;ゆっくりと、ト長調
50代 縛られたプロメテウス、極めてゆっくりと、
嬰ト短調

アルカン <<短調による12の練習曲>>作品39より
第4曲:交響曲、
第1章、アレグロ・モデラート、ハ短調

第1ホール

11:00-12:00

作曲科1年作品展

団体名 作曲科1年作品展
曲目 全曲新作世界初演

コメント 歌あり合唱あり和楽器ありの
バラエティ豊かなプログラム。
できたてホヤホヤの曲の数々、宇宙初演!!

12:00-14:00

山田流箏曲自主演奏会 ~中能島欣一特集!!~

団体名 山田流箏曲一族
曲目 ひぐらし
野路の梅
花三題
三弦・箏・尺八の為の二章
赤壁賦

コメント 山田流箏曲総勢12人
やっとこれだけ集まりました!!
私達の熱い魂を感じて下さい!
今年は中能島欣一誕生100周年。
中能島曲で揃えました!!
ぜひ聴きにきて下さい♡

14:00-16:00

箏³ -cubu-

団体名 箏生田流修士自主演奏会
曲目 秋風の曲
三つの断章
四段砧
せきれい
祝宴

コメント 今年も芸祭がやってきました!
かれこれ5回目の自主演です。
関西出身院生による演奏をお聞き下さい。

16:30-

長唄・常磐津自主演奏会

団体名 長唄・常磐津自主演奏会
曲目 長唄
花見踊、紅葉詣、神田祭、
都風流、河童日記
常磐津
お夏狂乱(下)

コメント どなた様もお気軽にお越し下さい。
和の雰囲気味わってみませんか?

洋楽

邦楽

オーケストラ

プラスバンド

おたのしみ

合唱

アジア

オペラ

9月12日

演奏

第2ホール

13:00-14:00

サクソフォーンアンサンブル

団体名 サクソフォーンアンサンブル
曲目 ARS／クリスチャンロバ
TRIO／プーランク
四重奏曲／サンジュレー 他
コメント サクソフォーン専攻生有志による
まじめなサクソフォーンアンサンブルです。

16:30-20:00

邦楽科尺八専攻自主演奏会

団体名 邦楽科尺八専攻
曲目 鼎、岡康砧、絆、朱へ、等々
コメント やんちゃなゲイ大生の
尺八テクニックにあなたも昇天！

第6ホール

11:00-12:00

KISHIMOTO フィルハーモニー管弦楽団

団体名 KISHIMOTO フィルハーモニー管弦楽団
曲目 ドボルザーク交響曲第9番「新世界」
コメント ドボルザーク没後100年を記念し、
ドボルザークを偲んで、
彼の音楽の世界を聴衆の方々にわかりやすく
感動を持ってお伝えしたいと思います。
演奏者の気力は充分、
充実した演奏が期待できます。
是非ご来場下さい。

15:00-17:00

芸祭ブラス

団体名 芸祭ブラス
曲目 たなばた:酒井格...etc.
コメント 毎年恒例の芸祭ブラスは
全学年の管打楽器専攻生が出演します。
各楽器の「楽しい」紹介もあるのでお楽しみに。

14:00-15:30

2年作曲科作品発表会

団体名 2年作曲科
曲目 弦楽四重奏
ピアノ五重奏 (piano & 4saxs) etc.
コメント 現代音楽・フルート奏者が客席に
ビー玉を投げつけたり、
突然聴衆に噛みついたりするもの。
ではありません。

13:00-

芸祭オペラ<<ヘンゼルとグレーテル>>

団体名 芸祭オペラ<<ヘンゼルとグレーテル>>
曲目 フンバーディンク
<<ヘンゼルとグレーテル>>
コメント 子供も出演する珍しいオペラです。
ヘンゼルとグレーテルの不思議な世界を
どうぞお楽しみ下さい。

第6ホール

17:00-

1年生オーケストラ

団体名 1年生オーケストラ
曲目 喜歌劇こうもり序曲
／ヨハン・シュトラウス
大学祝典序曲
／ブラームス
リュッケルトの詩による4つの歌曲
／マーラー (ソプラノ 元村亜美)
幻想序曲 ロミオとジュリエット
／チャイコフスキー
コメント 1年生なりにより良い演奏を目指します!!
ぜひ聴きにいらして下さい。

19:00-20:00

バッハカンタータクラブ

団体名 バッハカンタータクラブ
曲目 J.S.Bach
カンタータ
第33番<<ただ汝にのみ、主イエスキリストよ>>
第180番<<装いせよ、おお、わが魂よ>>
コメント 今年も6ホールでトリを務めるカンタータクラブ。
対照的な2つのすばらしいカンタータを演奏します。
ぜひ来て下さい！

9月9日 藝祭前夜祭

奏楽堂

17:30-

藝術祭3年オペラ<<魔笛>>

団体名 藝術祭3年オペラ
曲目 モーツァルト オペラ<<魔笛>>全2幕
(日本語上演)
コメント 毎年好評のE年オペラは今年、藝術祭3年オペラと改め、
9日に前夜祭として魔笛を上演します。乞うご期待！

洋楽 オーケストラ おたのしみ アジア
邦楽 ブラスバンド 合唱 オペラ

演奏地図

練習ホール

4F H412

2F 第4ホール

1F 第1ホール 第2ホール



東京芸術大学音楽校舎



4月4日はピアノ調律の日

お元気ですか、あなたのためへ。

ご愛用のピアノをいつも最良の音色で奏でるためには、定期的なピアノ調律が欠かせません。日本ピアノ調律師協会は、文部科学省文化庁に認可されたわが国唯一のピアノ調律師による公益法人。調律は全国各地で活動する3,000名の会員にお任せください。

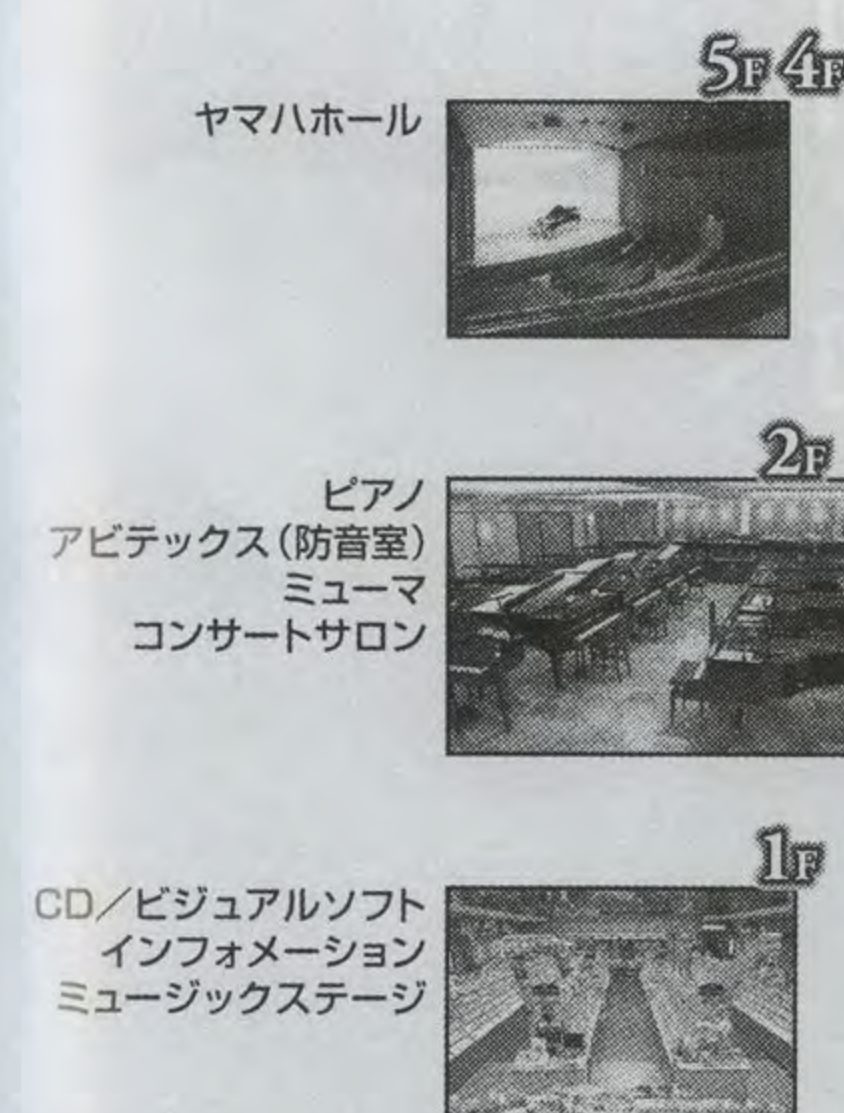


社団法人
日本ピアノ調律師協会

東京都千代田区外神田2-18-21 楽器会館5F
TEL 03-3255-3897 FAX 03-3255-9246
E-mail info@jpta.org http://www.jpta.org/

YAMAHA

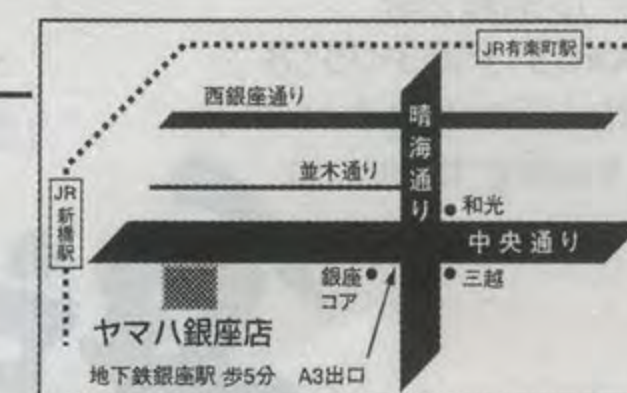
あふれる音楽、心をこめて。



ヤマハ銀座店

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14

管・打楽器・PA Tel 03 (3572) 3134 エレクトーン・クラビノーバ Tel 03 (3572) 3162 楽譜 Tel 03 (3572) 3136
ピアノ・アビテックス Tel 03 (3572) 3132 弦楽器 Tel 03 (3572) 3188 総務 Tel 03 (3572) 3171
ピアノ技術 Tel 03 (3572) 3101 CD Tel 03 (3572) 3135 <営業時間> AM10:45~PM7:00
<定休日> 第2火曜日



演奏者派遣・ピアノレンタル・調律・販売

株式会社 **サンピアノ社**

http://www2.ocn.ne.jp/~sanpiano

随
時

**ブライダル・ラウンジ
演奏者募集**

※ 電話で申し込み後、プロフィール・履歴書をご持参下さい。

〒108-0074 港区高輪 3-23-14-902
Tel 03-3440-0619 / Fax 03-3449-0750

KAWAI

カワイは世界のピアノづくりを誇っています。



〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-1

カワイミュージックショップ青山内

(株)河合楽器製作所 音楽大学グループ

Tel 03-3409-5851



~世界の名器を直輸入~

管楽器専門店 **株式会社ネロ楽器**

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷1-6-2 岩川ビル1F

TEL:03-3400-7466 FAX:03-3406-6090

営業時間(毎週火曜定休)

10:45~19:00(平日) 10:45~18:00(日・祝)

Homepage <http://nero.jp>

E-mail: nero@yo.rim.or.jp

彫刻工具はなんでもそろう！！



岡安鋼材株式会社

東京都台東区東上野1丁目12番2号
電話(3834)2321-4番 FAX03(3831)3012
http://www.ok-yess.com/
e-MAIL ok-yess@netlaputa.ne.jp

企画・貸画廊
ギャラリー Gallery Beaux
平面・小品向けの細長い空間で、版画、水彩、デジタルプリント、及びインスタレーション等でも好評です。美大生向けの割引があります。

〒104-0061 東京都中央区銀座2-6-5
越後屋ビル別館2階
TEL&FAX03-3563-0558
URL, http://www.g-beaux.jp
e-mail, kaz@g-beaux.jp

新

祝

芸術祭

学校法人 服部学園 御茶の水美術学院
gakuin@ochabi.ac.jp 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3
資料請求・問い合わせ TEL.03-3293-8736 / FAX.03-3293-8737
http://www.ochabi.ac.jp/ 受付時間 9:00~18:30(日祝除く)

福田美蘭

藝大の卒業生であり、「絵画」や「アート」を解体し、新たなイメージを創造し続けるアーティスト、福田美蘭さんより、藝祭に際してメッセージをいただきました。

福田美蘭 FUKUDA MIRAN



Fukuda Miran / Rembrandt - Self-Portrait with Palette
© Fujiko-pro & Miran Fukuda 2002

略歴

- 1963年 福田繁雄・靖子の長女として東京に生まれる。
- 1985年 東京藝術大学絵画科卒業
- 1987年 東京藝術大学大学院修士課程修了
- 1989年 第32回安井賞受賞
- 1991年 第7回インド・トリエンナーレ ラリット・カラ・アカデミー 金賞受賞。
- 1992年 森村泰昌・福田美蘭によるスペイン静物画へのオマージュ 名古屋市美術館
ハラ・ドキュメンツー福田美蘭 原美術館
- 1994年 VOCA展'94 VOCA賞受賞。
- 1996年 フィリップモリスアートアワード1996 優秀賞受賞。
- 1997年 VOCA展'97 選考委員特別賞受賞。
ザ・ファースト・ステップ 日本の新しいアーティスト
グレイ・アートギャラリー&スタディ・センター(ニューヨーク)
- 1999年 個展 New Works Prints CCGA現代グラフィックアートセンター(福島)
個展 Retrospective 国立国際美術館(大阪)
- 2000年 たくみなたくらみー福田美蘭と墨田の伝統職人によるー
すみだリバーサイドホール・ギャラリー
空き地 豊田市美術館
- 2001年 福田繁雄・福田美蘭展 世田谷美術館
- 2002年 古典 大原美術館有隣荘(岡山)
THEドラえもん展に参加
- 2004年 コピーの時代 滋賀県立近代美術館に参加

藝祭開催おめでとうございます。

大学を出たら、思いっきり勉強したり遊んだりする時間はありません。今は何事も一生懸命やって、創造力の基礎体力をつけて下さい。そして、自ら創意して、仕かける遊びのある人になってください。

福田 美蘭

ゼロ研 インタビュー



第0研究室 Laboratory No.0

略歴

第0研究室（通称ゼロ研）は、2003年12月、東京藝術大学取手校地内に学生の手でつくられたギャラリーの名称であり、グループの名前です。藝大の壁画専攻の学生が主体ですが、他専攻・他大学の学生も参加し、分野を越えた活動の広がりを見せています。

ゼロ研 インタビュー INTERVIEW

近頃何かと耳にする「ゼロ研」———
一体どんな団体で何を目的とし活動しているのか？ゼロ研研究生がゼロ研研究生を内部告発！？

藝大取手校地で、アーティストグループ兼アートスペースとして活動中の第0研究室（以下ゼロ研）。7月には「ファイル展」(※1)という企画で全国から153名分のファイルを一堂に展示し、高い評価を得ています。しかし取手という立地もあり、その活動内容はあまり知られていません。そこでメンバーの一人である住康平氏(※2)に、ゼロ研について同じくメンバーである荒木慎也氏に聞いてみました。

—ゼロ研はどうやって設立されたの？

「もともと去年から中村さん(※3)の研究室の課題で、取手のデッドスペースの有効利用をしようというのがあって、6月頃から廊下の突き当たりを片づけたりしてたんだけど、コバフミ(※4)とソバケン(※5)はドイツの交流展があったし、浅野くん(※6)もTAPの壁画プロジェクト(※7)で忙しくて、なかなか実現しなかったの。それで秋にたまたま俺と篤くん(※8)とコバフミの3人でホームセンターに行く用事があって、車内でコバフミと篤くんが「アートスペースみたいなものやりたいね」って言って、それで俺も金沢(美術工芸大学)でそういう活動に関わってたから何かやりたいなって思って。それで自主運営のギャラリーにしようってことになって12月のアートパス(※9)にあわせてギャラリーをつくった。その時に作家じゃないメンバーの荒木君(※10)を誘った。金廣(※11)はその実行力とかマメなところをTAPで知ってたから誘おうってことになってデリバリーの企画(※12)に加わってもらった。それから今年度になって九畠さん(※13)と佐藤さん(※14)が入って今の体制になった。九畠さんは京都でカフェの活動に参加してたし、佐藤さんは人脈の広さと作家活動の経験で参考になる意見が多かった。」

—いまの活動の2本柱はファイル展とデリバリーアートだね。

「はじめの頃は他にも企画があって、月1ペースで何かやろうということで考えてたんだけど、ちょっと無理かなってことになって。」

—どんな企画があったの？

「俺がやりたかったのはファッションショーの企画。他にヤバい企画もあって、東京の地下道探検とか。まじめなのだけでなくそういう裏ゼロっぽい企画も同時並行でやりたいっていう意見があった。富士の樹海探検とか。でもそれは帰ってこれないんじゃないのって(笑)」

—でもそういうのやりたいね。おれは個人的に恐竜博行きたいんだけど(笑)

「行きたいね(笑) もっと軽い企画で面白いものをやりつつ一方ではカチッとしたものでいい企画を打ち出したいね。」

ゼロ研 インタビュー



荒木 慎也

ゼロ研 インタビュー INTERVIEW

—運営形態はどうなってるの？

「一応壁画科の学生が中心にはなってるけど、他の専攻とか他の学校の人にも入ってほしい。主に大学院生が引っ張ってゆく感じでやってるけど、もっと若いリーダーがいてもいいんじゃないかな。藝大美大に限らずほかに面白いことやってそうな人を巻き込みたい。慶応のSFCとか東大の新領域とか。マネジメントできる人が今はほしいね。」

—活動資金はどうしてるの？

「いまは野村国際文化財団と朝日新聞文化財団の助成金でやってる。はじめは壁画科の予算を使ってたんだけど、二人展(※15)をやるのにいっぱいいっぱいでお金を使い切っちゃって。そしたら中村さんから「こういう所からお金がもらえるよ」って助成金の申請の仕方を教えてもらって。芸術文化振興財団の申請の締め切りが近かったから1週間くらい徹夜で書類作って、締め切りが近い他の助成「あ、これも出せる」って感じで書類作りまくってた。他の助成はけっこう「海外のアーティストを招く」みたいな国際交流対象のが多くて、純粋に芸術活動で助成してくれるのが野村と朝日だった。はじめ芸振の選考基準が「社会への貢献」とか「作家の育成」みたいな感じだったから、それに見合う企画にしなきゃってことで出てきたのがデリバリーとファイル展だった。申請書を作るときは、それまで申請書なんか作ったことないから、「あーでもない、こーでもない」って感じで合宿状態(笑)体裁上うかがいオフィスということになってみんなが集まるんだけど、パソコン打ってる奴がいる横で何人かダウンしてたり(笑) どうかにか完成させて、最後にソバケンがバイクで郵便局に出しに行ったんだけど、締め切りの消印もらうのに柏の郵便局に夜の11時半にバイクすっ飛ばしてギリギリ間に合ったってこともあった。そんな時は、ソバケンから「間に合った。」の一報もらってみんなで飛んで喜んだ。」

—初めて申請書を作ったんでしょ？それで2つ通ったってすごいね。

「そう、すごく自信になったかな。アーティストがお金がない状態からどうやって発表活動をしていけばいいかを真剣に考えられる機会になったし、ただ作品作って発表するだけでなく、こうした活動が社会に貢献すれば、いずれ文化資本になる。それを机上の空論じゃなくて実感として得たし、社会とつながる面白さと責任を半々に感じてる。」

—今後の課題は？

「ファイル展で多くのつながりができたし、ゼロ研の名前もほんの少しだけ知ってもらえるようになった。前にメンバーの知り合いが吉祥寺の画廊で、ギャラリーの人と「藝大生です」っていう話をしてたら、「藝大といえばゼロ研ってあるでしょ」って。それ聞いたときはうれしかった。今後、これまでの活動をどう次につなげるかが大きな課題になってくる。正直、作家としての制作の時間を削って活動していくのはつらいものがある、でも得たものも大きいし、思いがけない展開も待ってる。ファイル展が京都に巡回するなんて夢にも思わなかったしね。もっといろんな人を巻きこむには活動を都内でやりたいね。先日、建築家のアシスタントをやってる人と話す機会があって、これからは特定の場所を持たないプロジェクト形式が、ランニングコストもかからないし柔軟に動けると言ってた。」

ゼロ研 インタビュー



住 康平

ゼロ研 インタビュー INTERVIEW

—最後に、ゼロ研みたいな活動をやっていくことの意義を聞きたいんだけど。

「小規模だから、ファイル展やデリバリーでもいきなり社会や地域を変えることはできないんだよね。でもひとつのステップとしてデータの採集になるし、今後も自分たちの社会的な位置を自覚したり、アピールしたりするきっかけになっていくと思う。でももっと野心的な部分もあって、名古屋にあったdot(※16)に関わってた連中は、アート界でも頭角をあらわしてきているし、オルタナティブスペースやグループに属している強みというのは、個人で活動しているよりも絶対強いと思う。最近は名古屋でアーティストグループの活動が盛んになってるし、造形大のnode(※17)みたいに学生が運営してるスペースもあるから、そういうところとコラボレートしてみたい。いちど全国のそういうグループのリーダーを集めて交歓会をやりたい。」

—あ、それ面白そう。

(2004年8月1日、上野にて)

インタビュアー
解答者

荒木 慎也
住 康平

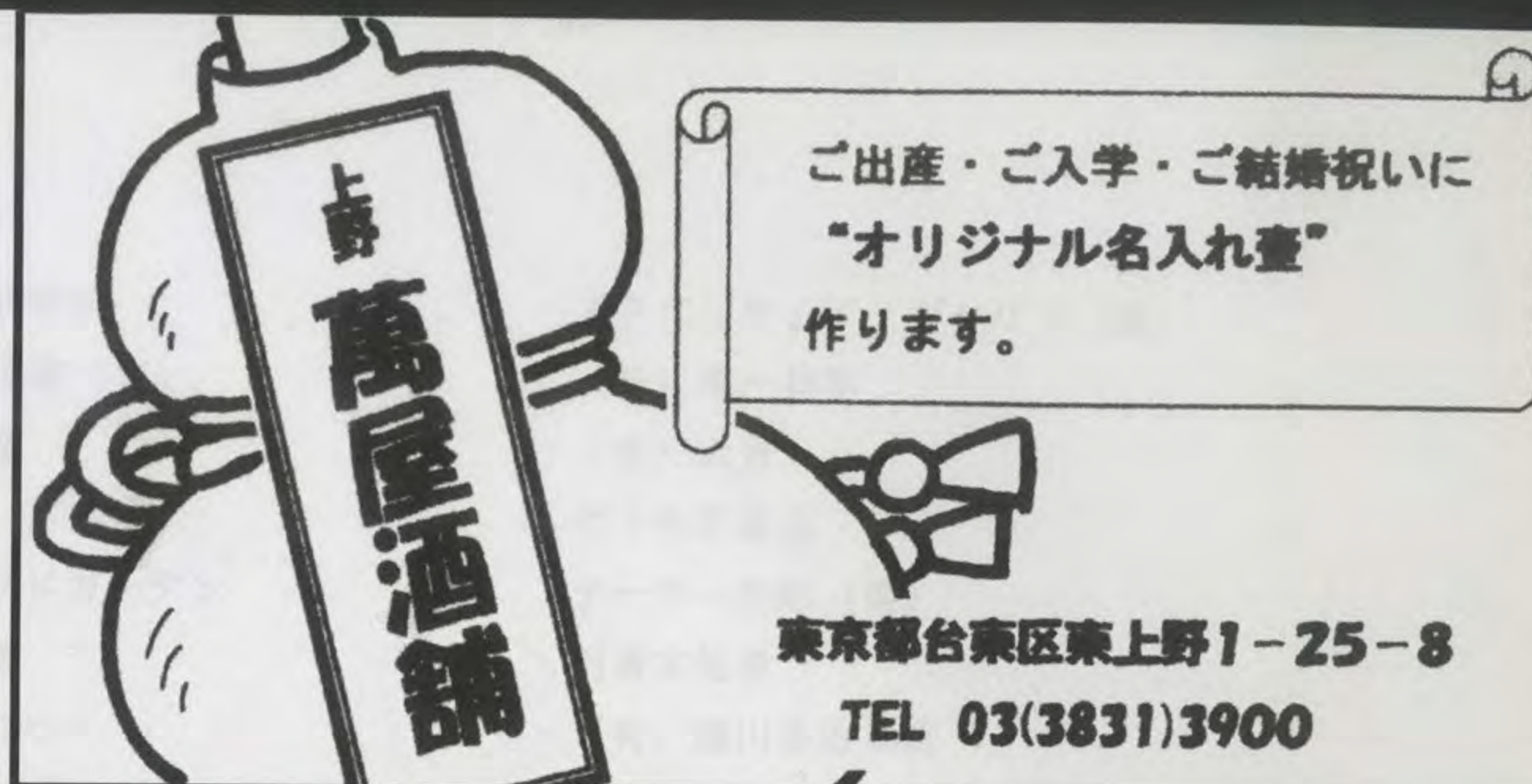
- ※1 「全国芸術系大学・専門学校生作品ファイル展」 2004年7月2日～30日。
今秋には京都造形芸術大学の協力で、ARTZONE (<http://www.artzone.jp/>) での巡回展も決定。
- ※2 住康平 美術界の知識では並ぶ者のないゼロ研データバンク。唯一の弱点は酒、飲むとすぐ寝てしまう。
- ※3 中村政人 壁画科助教授。この人の発案がなかったらゼロ研は存在しなかった。
- ※4 小林史子 初期ゼロ研の中心メンバー。現在はドイツ留学中。
- ※5 傍嶋賢 無類のバイク好きが高じてデリバリーを発案。目白界限で人気沸騰のケンチャンマン生みの親。
- ※6 浅野純人 ゼロ研の営業部長。その営業スキルで見事キリンビールの協賛を獲得。
- ※7 「壁画プロジェクト」 TAP/取手アートプロジェクト (<http://www.toride-ap.gr.jp/>) の企画。
- ※8 渡辺篤 初期ゼロ研の中心メンバー。現在は活動休止中。
- ※9 「アートパス取手」 芸大取手校地で12月に行われる、学部1年生中心のアートイベント。
かつての創作展がリニューアル。
- ※10 荒木慎也 東大大学院在籍。研究テーマは「芸大受験」、趣味は予備校のパンフ集め。
- ※11 金廣有希子 ピアノも弾けるプロデューサー。あだ名は「金すけ」。
- ※12 「デリバリ アート」 「美術と音楽を取手の町に宅配しよう」というプロジェクト。詳細はゼロ研ウェブにて。
- ※13 九富美香 ゼロ研の会計担当。ガラスの制作をする一方でカフェ文化も研究。
- ※14 佐藤岐夜美 幅広い人脈を持つゼロ研の工作人員。
- ※15 「三人展」 アートパスに合わせて行われたゼロ研の第1弾企画。参加アーティストは浅野純人、小林史子、傍嶋賢。
- ※16 dot 愛知県春日井にあった若きアーティストのアトリエ兼ギャラリー スペース。2002年に水害で閉鎖。
- ※17 node 東京造形大学の絵画棟にある展示スペース。
(<http://node2002.hp.infoseek.co.jp/>)

機械工具
電動工具
切削工具
一般鋼材

(有)
エムエフ

116-0012 東京都荒川区
東尾久1-21-7

TEL 03-3892-2181
FAX 03-3892-2132



東京都台東区東上野1-25-8

TEL 03(3831)3900

青果販売・業務用卸

合資
会社

八百森総本店

根津言問通り

文京区根津2-13-8

電話 3821-4708
3822-0581

FAX 3828-6583

学友会からの挨拶

いよいよ芸術祭の季節がやって参りました。

音楽学部の自治会である学友会は毎年この芸術祭を成功させる為にできる限りの協力をさせて頂いております。今年も最高の芸術祭となることを願って挨拶に代えさせて頂きます。

2004年度芸術祭実行委員

<企画課>			<記録>			<御興>		
委員長	望月麻衣	建築2	関根隆裕	油2		小野哲也	デザイン2	
副委員長	永松左知	芸術学2	興相優護	油2		江原真理子	工芸2	
会計	丹羽あや	工芸2				大塚世士明	日本画2	
企画補佐 商店街特別委員 書記 顧問	徳備祐子	作曲1	<警備 清掃>			清水亜虹	工芸2	
	岩間純子	楽理1	岡地智子	油2		<模擬店>		
	岩間純子	デザイン2	岩岡純子	油2		小島花菜子	日本画2	
	梅津奈保子	工芸2	佐藤岐夜美	油2		佐藤万葉	油2	
	岸恭平	油3	松田修	油2		阿部翠	楽理1	
<イベント>	堀江康介	建築3	<広告取り>			大竹彩奈	日本画2	
	高場泉穂	芸術学1	中垣千尋	芸術学1		西野明	楽理1	
	原瑛利子	芸術学1	松田直子	芸術学1		林頌介	油2	
	清水彩	芸術学1	徳嶺純子	芸術学1		<レンタル 資材>		
	鬼塚理那	作曲1	渡辺あゆみ	芸術学1		岡田昌平	日本画2	
<演奏>	酒井千亜希	楽理1	<広告プランニング>			小芝千尋	油2	
	趙恩愛	デザイン2	齋藤彩乃	先端2		久下史絵	油2	
	永松左知	芸術学2	リトル太郎ピーター	デザイン2		和久奈津子	油2	
	藤原慎矢	デザイン2	渡部雪	デザイン2				
	湯上かおり	楽理1	岩本室佳	先端2				
<学外広報>	井土まりこ	楽理1	斉藤雄介	建築2				
	井川丹	作曲1	古賀匠磨	デザイン2				
	伊東光介	作曲1	原健三	デザイン2				
	後藤真理子	楽理1	<ステージ>			黒柳奈未子	彫刻2	
	佐伯潤一	器楽1	岡田由希	彫刻2		神山藍輔	彫刻2	
<学内広報>	篠田浩美	器楽1	森靖	彫刻2				
	角田真樹子	楽理1	<展示>			大川由布	工芸2	
	花岡美智	楽理1	川地あや香	工芸2		阿部香	デザイン2	
	林瑞穂	器楽1	諏佐知子	工芸2				
	松山真奈美	楽理1						

具工銅銅
具工機新
具工情世
具工情世

(有) エムエフ

TEL 03-3805-2181
FAX 03-3805-2135

協賛

- ・赤木石膏像研究所
- ・アカデミア洋書（株）
- ・朝日信用金庫
- ・飯田靴店
- ・インブルーブドガーデン
- ・上野萬屋酒舗
- ・（株）ウエマツ
- ・江口孔版（株）
- ・exhibit LIVE
- ・SPCギャラリー
- ・（有）エムエフ
- ・大浦食堂
- ・岡安鋼材（株）
- ・小川真樹建築総合計画
- ・お茶の水美術学院
- ・音楽教育研究会
- ・画翠芸大店
- ・（株）カメラ太陽堂
- ・（株）河上商店
- ・菊岡ニ絃店
- ・北川楽器店
- ・（有）金開堂
- ・芸大美術館ミュージアムショップ
- ・河合楽器製作所
- ・ギャラリー巷房
- ・ギャラリーSOL
- ・ギャラリー舩
- ・（株）喜屋
- ・（株）クサカバ
- ・（有）小畠工房
- ・（株）コモキン
- ・小川真樹建築総合計画
- ・（株）ニ幸木材
- ・（株）サンピアノ社
- ・清水美術研究所
- ・新宿美術学院
- ・新日本造形
- ・水月ホテル鵜外荘
- ・すいどーばた美術学院
- ・（株）杉江美術店

- ・スタインウェイ・ジャパン（株）
- ・（株）第一科学
- ・（有）大吉
- ・竹うちニ絃店
- ・ターナー色彩（株）
- ・田邊文魁堂
- ・（有）鶴川楽器本店
- ・鶴屋ニ絃店
- ・（株）電通
- ・東京芸術大学生協同組合
- ・東京商工会議所台東支部
- ・東京ミュージアカデミー
- ・東芸美術研究所
- ・得應軒
- ・桃林堂
- ・（株）名村大成堂
- ・社団法人日展
- ・社団法人日本ピアノ調律師協会
- ・（株）ネロ楽器
- ・バニーコルアート（株）
- ・（株）美術年鑑社
- ・檜書店
- ・ふなばし美術学院
- ・ブルヴァーモデル紹介所
- ・（株）ホルベイン工業
- ・インポートフォーマルドレスショップ
- ・マイ・フェイバリッツ
- ・松坂屋
- ・マリオルッチ
- ・（有）みはし
- ・（有）みゆき画廊
- ・（株）ミューズ
- ・明正堂書店
- ・合資会社八百森総本
- ・（株）山形屋氷業
- ・ヤマハミュージック銀座店
- ・（株）吉野石膏販売
- ・（有）ユーマックス
- ・（株）よしみ工産
- ・よーじや

アートディレクション リトル 太郎 ピーター 原 健三 渡部 雪 古賀 匠磨
ディレクター 齊藤 彩乃 岩本 室佳 会計・記録 齊藤 雄介
発行日 9月10日 発行 東京藝術大学藝術祭実行委員会

祭に
非ず